京城日報 二十八日夕刊
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

と確認された條約は一種の同盟條約であつて國際聯盟を無視し且獨逸に於ける平和を維持し講和條約に規定された義務を履行する希望を表へ且兩國の安全を脅かす總ての外部の問題に就ては共同動作をと……

佛國のフラン下落防止問題

【巴里二十五日發電】佛國の法の下落防止を計る……若干に對し

トロツキーの追悼文發表

【莫斯科二十六日發電】種々の取沙汰があつた勞農政府陸軍長官トロツキー氏はチフリスに療養旅行中で同地よりレニン氏追悼文を寄せ夫れが當地に……

【華盛頓電報】大統領クーリッヂ氏は駐日大使ウッヅ氏に對するメッセージを……ユニオンリーグ倶樂部に……

……思ふが其意を得ないのは遺憾である、最近の日本大震災に於てウッヅ大使が最も立派な犧牲的な且つ最も有效な活動をなしたるに對する予の深厚なる感謝の意を同氏に傳達されんことを予の最も……である

一死國に報ゆるのみ
余は斷じて辭職せぬ
清浦首相、澁澤子の辭職勸告を撥ね付く

【東京電報】澁澤子は二十七日午後辭職を勸告すべく清浦首相を訪問したところ清浦首相は『私も七十五の老齢で大任を受けたから死を賭して斷じて辭職する決心で辭職せぬ、どうぞ此點を汲んで援助して貰ひたい』と先手を打つた併し澁澤子は目下の狀態より解散の非なるを述べて辭職を勸告したが清浦首相は七十五を繰返してゐたと言ふ

二日に愈々 不信任案上程か
休會續行説もあるが士氣の弛みと政府の逆襲を恐れて

【東京電報】二月二日愈々政府不信任案が上程され解散斷行のプログラムは政府の手に握されてゐるが之に對し三派側には更に休會を斷行し一方民衆の憲政擁護熱と內閣倒壞運動を盛ならしめ斯くせば政府は遂に辭職するに至るだらうと目する者がある、併し憲政擁護運動は漸次高潮に達し來り來る一日の國民大會は恐らく空前に盛會を呈するに相違ない、此機に乘じ不信任案を上程し假令玉碎しても政府の心膽を寒からしむる事が出來る、若し更に休會を續行し政府の反省を求むるあらば折角緊張した士氣に弛みを生じ或は政府として休會に休會を重ね其大部分を經過さするを口實に逆襲の態度で解散を實行するかも知れぬ、斯くては折角の計畫と努力が水泡に歸する恐れあり故にプログラム通り政府と戰はんとする者が多數である

新政黨排擊申合
今後提携するものをも排斥 護憲派主催記者招待會に於て

【東京電報】護憲派三派主催の府下新聞通信記者招待會席上緊急動議として左の申合せをなした
特權內閣を擁護せんとする新政黨は極力之を排擊す
附帶決議
今後若し此の新政黨と提携する如き政黨ある時は等しく排斥す

新政黨の政綱政策
政友會創立當時のものを基礎

【東京電報】新政倶樂部の政綱政策は伊藤公の政友會創立當時に於ける政綱政策を基礎としこの間時代の進運に伴ふ教育の年限延長農村振興其他財政政策に對し多少の細則を加へて成案したものであると

研究會は是々非々主義
護憲三派へ覺書提出

【東京電報】研究會は二十七日午前十一時護憲三派の少壯代議士牧野良三、野田俊文、中島鵬六氏等の來訪を受け二十五日護憲三派及國民大會各代表から清浦內閣を倒潰すべく注文を受けたのに對し研究會は八條隆正子、松平賴壽伯、水野直子は常務委員を代表して左の覺書を提出した
一、研究會は會として清浦內閣の組織に關し關係したることなし
二、研究會として清浦內閣に對しては從來の內閣に對すると同樣是々非々主義を以て臨む

大木伯の暴答に怒る
護憲實行委員

【東京電報】憲政擁護會實行委員は二十七日午後三時研究會常務委員を訪ひ常務委員不在の爲め名和、藤堂兩男に會見し運動の趣旨を述べ取り尚一同は華族會館に大木伯と會見し佐藤、赤尾兩氏から來意を述ぶるや伯は『憲政擁護とは護憲派は謂ひ得るが政友會は加藤內閣を援けてゐるから、そんな事は言へぬではないか』と答ふるや委員は憤慨し自覺したのだと叫ぶ委員側から更に一、伯は現內閣組閣に與つたと言ふが如何、今や政局は紊亂し階級鬪爭の端を開く恐れあり之を如何に見るや此內閣を破壞の二、三氏が造つたと言ふ研究會の非を鳴らしてゐるこで國民は此の非を鳴らしてゐることを認めるや、認むるとせば之を倒潰する事が、國家の爲め好いと思はぬか』と質問した之に答へた大木伯の語を綜合すれば『組閣の議に清浦子も與つたのは事實だが、それは個人としてである新內閣出現には政治はいつも紛糾する又階級鬪爭云々と言はれるが、そうは思はない加藤內閣は公平論が興つて造つたのに特權內閣との呼びはなかつたではないか內閣倒壞なら清浦首相自身に言つた方が好い予としては此の內閣を支持する意思もないが世の中に紛糾はあり

各派の總選擧運動
新政黨は政府擁護の下に 二百餘名を得べく策戰中

【東京電報】護憲三派は首相の信任案は二月二日衆議院に上程され議員多數の政府不信任の理由を後清浦首相は議場に不信任の理由を破し解散の詔勅を奏請さるる手筈となつて居るが一方解散は豫定的運命なる故に政黨三派も現內閣の目的こそ現首相自決要求の憲政擁護であるが政黨として其の職ひは來る四月の總選擧に如何にせば第一黨たるかにあり新政倶樂部は政府擁護の下に總選擧に臨み二百餘名を當選せしめ第一黨たらんと策戰し早くも選擧準備に取掛つて居る一方聯合三派は未だ何等運動に熱中して居るが聯合解散後は何れも選擧準備に努力するが聯合三派中の一部には總選擧戰にてもなるべく聯合派の同志打しないやうに協定すべく計策せるものもあり三派中憲政會提も極爽の位置に立つてあらうとは一般の觀測である

三黨首の新聞通信記者招待

【東京電報】護憲三派の黨首及領袖の都下新聞記者招待會は二十七日午前十一時から帝國ホテルに於て開催主人側として高橋、加藤、犬養の三黨首外各黨領袖四十餘名又來賓側は都下新聞記者代表四十餘名出席定刻食堂を開きデザートコースに入るや高橋政友總裁より一場の挨拶あり之に對し記者を代表して野澤鐵城氏より答辭あり午後一時散會した

三黨首西下す

【東京電報】憲政擁護關西大會は三十日午後一時より大阪中之島公會堂に於て開會する事となつたにつき高橋、加藤、犬養の三黨首は二十八日午後八時十五分東京驛發同地に向ふこととなつた

熊本政友會は中立
改革派にも亦政友會にも屬せぬが內閣は認容する

【熊本電報】熊本政友會支部では總會を二十七日午後三時より開會し原田支部長は熊本縣下の政友會は目下の政界に對して改革派にも屬し兼ね又政友會にも屬せず熊本政友會を組織したいと語つた處本縣一致賛成して清浦內閣を認容することに成つたので茲に熊本縣下獨特の政友會を發生することに成り午後六時散會した

新政院外團組織

【東京電報】新政倶樂部は二十九日正午東京ホテルに於ける總會の式後議員名簿により代議士以外の幹部を以て院外團を組織することとなり右組織準備委員として陽關三四郎氏外十三名を任命した

憲政功勞者
追悼會順序決定

【東京電報】憲政擁護各派の代表者は二十七日日比谷高柳に會合二十八日の憲政功勞者追悼會のプログラムを左の如く決した
一、午後二時芝增上寺に開催
一、開會之辭 泉又次郎
一、追悼之辭 武藤金吉
一、三派の追悼演説
政友會 横田、小川
憲政會 濱口、關（直）
革新 關（和）、濱田、湯淺、佐々木
一、功勞者 伊藤博文、大隈重信、板垣退助、星亨、桂太郎、中島、島田三郎其他の諸氏

嗟長谷川元帥

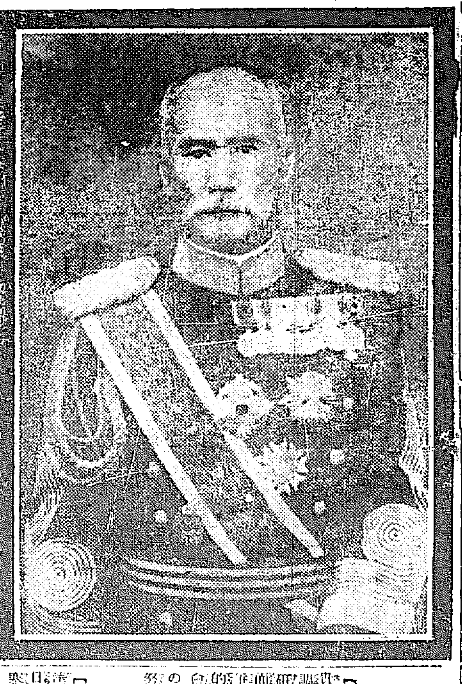
近衛東宮御健康勝れず軍事に親しみ深かつた長谷川老元帥は、今し多くに入て持病の腎臟炎が重なり手を盡しての醫療も其効なく、終に二十七日薨去せられた●
故元帥は、維新の戰爭の將軍として、所謂赳々たる武夫として勇名を馳せた人であつた、殊に朝鮮に於ては、日露戰爭の後年より、講和條約の締結後に至り、駐箚軍司令官として朝鮮の平和と秩序を維持したのであつた、今の長谷川町と稱する町名は、當時の軍司令官官邸所在地であつたので、故將軍の名を紀念する爲めに命名されたものである、如何に市民が故將軍を徳とし、信賴して居たかは、之に由て察することが出來る、否獨り京城市民のみではない、鮮人の威風は雞林八道の草木も爲めに靡くの概があつた。其後故將軍は、後を襲ぎ、朝鮮總督の印綬を帶び、京城に在りて、總督としての政治を翫し、施政は、前總督の政策を忠實に踏襲し、更に一段の發達を遂げしめた如き、又其の財政獨立計畫は、朝鮮の爲めに適するものでないといふ議論は、其後に起つたことであつて、當時は、寧ろ一般に之を是認したものであるが、故將軍の在職中に具現されたのであつた、大正八年三月、騷擾事件勃發し、其責任を引いて辭任、爾來元帥府に列し、患躰を養むで居られたのであつたが、先年夫人を喪ひ、次いで唯一人の愛孃の死に遭ふなど、其晩年は、甚だ淋しい家庭であつたのである。
武功武勳共に高く、朝鮮として忘るべからざる恩人であるが、今や即ち亡矣、唯彼の壯偉にして而も穆々たる、在りし世の面影を偲ぶのみである。悼ましい哉、謹んで哀悼の意を表す。

海軍長官更迭

【東京電報】二十七日左の海軍長官の更迭があつた
呉鎭守府長官大將 鈴木貫太郎
任第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官
第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官大將 竹下勇
任呉鎭守府長官

過激思想取締法案
今議會に提出すべく立案中

【東京電報】政府は我が國思想界は歐洲戰爭以來人心稍もすれば險惡に走らんとするより過激思想取締法を制定するに決し目下內務司法兩省にて之れが立案中で今議會に提出する筈であるが議會の解散に依り今議會に提出し得られない時は緊急勅令にて之が發布を見るであらうと過激思想取締法案は第四十五議會に提出さるゝや天下の輿論の攻擊を受け遂に貴族院で握り潰しに遭ふたが當時議會では該法案制定の不可を論ぜられたのではなくて現行法の缺陷に依り或は刑法の改正文は過激法案として之れを不必要と認められたが該法案の內容が頗る杜撰であつたので審議未了に終つた……に鑑み水野內相は慎重に考慮を擱ひ該議案の起草に努めて居る



山本男內閣元老訪問

【東京電報】山本男は二十七日興津に西園寺公を訪問し政局の經過を報告し併せて政局の前途に關し種々意見を交換し、興津に一泊の上二十八日歸京の筈

研究會の横暴を怒り公正會の上院制度改正調査

【東京電報】貴族院公正會は研究會の横暴を怒り上院制度改正の要を認め各員を舉げて研究中であるが研究會の公正會に對する態度は表面平和を裝ひつゝ裏面にて種々の策謀を盡してゐるので根本的に上院制度の改正を試み研究會の横暴を抑制するの手段に出る爲であるとて上院改正案の具體化に努めて居ると

前朝鮮總督 長谷川元帥薨去
陸軍大將元帥伯爵長谷川好道氏は二十七日午前七時遂に薨去せり

【東京電報】陸軍大將元帥伯爵長谷川好道氏の死因は腎臟炎で

略歴

伯は舊山口藩士長谷川藤次郎氏の長男にして嘉永三年八月生れである、明治四年十二月陸軍大尉に任ぜられ、爾來陸軍大將に累進、其の間步兵第一聯隊長心得、廣島、大阪各鎭臺參謀、混成旅團長、近衛師團長、韓國駐箚軍司令官、軍事參議官、參謀總長、朝鮮總督等に歷補、明治二十八年特旨を以て男爵を授けられ……大正四年一月元帥の稱號を賜はり……

葬儀は三十一日に行ふ

【東京電報】元帥伯爵長谷川好道氏の葬儀は三十一日青山齋場にて執行葬儀委員長は大島大將と決定した

總督としての元帥は
非常に計數に明るい人であつた 大塚內務局長愁然として語る

長谷川元帥は二十七日遂に白玉樓中の人となつたが右の報に接し大塚內務局長は愁然として語る。長谷川元帥が朝鮮總督としての期間は極めて短かつた從つて功績と云ふよりも軍人としての元帥に對する逸話は多いものであらう。然し我々は軍人としての元帥の逸話は餘り多くを知らない所であつたと云ふべきであらう。で元帥を一口に云へば豁達の武人で一面には非常に計數に明るい人であつた。當時の朝鮮は大分物騷であつたが、それでも隨員をも連れず、單身京城市內を散步した事も往々にしてあつた。

數字

まで記憶して語る方であつた、一方に於て飛通の如く非常に磊落な人でありながら一面に於ては緻密な頭の持主であつた。これが不用のものは全て不用になると自ら消すと云ふ樣な狀態であつた。これは一つには長州藩に成長した關係でもあらう部下を愛する事も尋常でなかつた前に軍司令官時代には統監府政治に慊らぬ鮮人等があると屢々軍司令官邸に元帥を訪問する事があり

同情

其際でも元帥は淚ぐと深い同情を以て其鮮人を說き聞かせ、それで其鮮人も安心して歸途を辿ると云ふ話も聞いて居る。鮮人等も人を愛する心が非常に深い人であつた事を感はするに足るものである。趣味としては謠曲等は非常に強い人であり酒も存分だが、此の豁達な本當の武人を今當國から失つたと云ふ事は實に遺憾に堪へぬと同時に又敬慕の念措く能はざる所である云々

日本移民を米國より悉く除去
せんとする新移民法案に對し 埴原大使より抗議提出

【華盛頓二十六日發電】駐米日本大使埴原氏は新移民法案中或る部分が日本移民を全然米國より除去する仕組なるにつき再び國務省に對して抗議を提出したそして同氏は斯かる法律は友邦に對して差別待遇をなし他には恐をせぬ事とならしむる嫌の措置であると指摘した

移民定員減少法案
五十二萬餘を十二萬五千に

【華盛頓二十六日發電】米國代議院議員ケーブルス氏は代議院に新法案を提出したその目的は現行移民法を一九三〇年迄延期する爲めであるが尤も移民入國定員は一九〇八年に於ける國勢調査に基く米國人口の一分にまで減少する等であるが右の案に依る定員は現行法に於て許す移民入國總數五十二萬三千に對し十二萬五千に之を減少する譯である

日本の外債募集額
六千萬弗で利率は五分五厘

【紐育二十五日發電】米國に於ける日本の外債募集を引受ける爲めにモルガン商會は大商會を包含するシンジゲートを組織しつゝあり一般の推測に依れば募債額は六千萬弗利率は五分五厘二十五年期限であらうと

米露國交回復か
英國の行動に左右されずに

【華盛頓二十六日發電】政府方面の推測によれば米國は英國の行動如何に左右せられず露國との國交を恢復すべしと云ふ

駐露英大使正式任命

【倫敦二十五日發電】莫斯科に派遣された事のあるゼームスオグラデー氏は駐露英國公式大使に任命された同氏は勞農政府公式承認の交渉を最初に行つて承認問題以外の英露間の諸懸案の解決を挽回する筈である勞農政府は駐英勞農全權であつたラコフスキー氏を駐英大使に任命するであらうと

英の露國承認と米國

【華盛頓二十六日發電】英國勞働黨政府が勞農露國を承認すべき事は既定の事實と見られてゐるが右に關し米國に及ぼす影響如何と云ふ事に就て大統領クーリッヂ氏の意見に依ると英國が假へ露國を承認するも米國に取つては現に開會中の米國上院外交委員會に於て勞農露國承認問題の調査を愈々繼續する事に至ると云ふ事以上米國の勞農露國態度に落たる影響を及ぼす様な事はあるとも思はれぬと

北京政府の千二百萬元借款

【北京二十六日發電】本日閣議で舊年末切り拔けの爲め交通銀行其他內外銀行より千二百萬元の借款をすると

勸業債券賣出

來る二月二十五日より二十九日迄今回朝鮮殖產銀行の第九十二回勸業債券五千萬圓額面金二百五十圓を發行し鮮銀支店其他各普通銀行に賣出す……本債券は昨年四月以來久し振りの賣出しである上に時節柄一般に節約貯蓄の實行氣運盛んな折柄故相當人氣がある模樣だから賣出日を待たずして賣切れの好況を呈するであらうと期待されて居る

稅務署設置同盟

前延白郡銀川面白川邑總代……英崎、與東一、宋斗鏑、尹喆培外九百五十名は同地に稅務署設置に關し總督に陳情書を提出する筈があつたが今回白川稅務署設置期成同盟會を組織し目的の貫徹に努むることになつたと

辭令

總督府技師 吉川岩喜
兼任總督府中央試驗所技師敍高等官二等（二十二日附）
依願免本官兼官 總督府技師兼中央試驗所技師 吉川岩喜
任總督府專賣局事務官敍高等官六等敍正七位 稅關監視官 丸山健太郎
總督府屬 桝山常治
朝鮮土木主事に任ず 高等官七等を以て待遇せらる 江原道土木主事に補す 小島節馬
朝鮮產業主事に任ず 高等官七等を以て待遇せらる 慶尚北道產業主事に補す
總督府技師 岩井長三郎 大連、奉天、長春、旅順及安東へ出張を命ず
咸鏡北道知事 中野太三郎 富山石川福井及福岡へ出張を命ず
光州中學校長 佐藤正作 廣島、京都、東京、甲府及熊本へ出張を命ず
總督府道事務官 馬野精一 天津、北京、及青島へ出張を命ず
（以上廿五日付）

人事消息

▲中村寅之助氏（總督府秘書官）二十八日朝發往復一週間の豫定で平壤、新義州方面へ出張
▲田中德太郎氏（總督府事務官）二十八日朝發往復一週間の豫定で平壤及び新義州方面へ出張

訂正

二十八日附本紙一面の寫眞說明中『令孃シーラ氏』とあるは誤りに就き訂正

茶話

解散か、總辭職か、の瀨踏み的の狀態で議會は目下上下兩院とも休會中であるのだ▲だが廿九日まで休會となつてゐるから休會明けの議會はモウ直である▲サテ休會中に何ぞいゝ議案が了見でも案出されたかな▲この間でいくと二日に內閣不信任案上程、ソコで政府は議場の空氣如何に依つて解散斷行といふ手順になつてゐると傳へられてゐる▲不信任案なる程ネーところで問題は目下散在なる各派政黨等に依つて議論されてゐる憲政擁護運動と云ふ奴が考へやうによると隨分ヘンなものに思はれるではないか▲成る程、加藤、山本、清浦と政黨內閣を見ることの出來なかつたことは三回である▲しかし政權がどの政黨へいつたらいゝかに迷ふやうな現狀ではどうする▲これは一體誰の責任か、敢て多言を俟たず、政黨が無力であつたではないか▲然らば憲政擁護論を避けざる可からざるに至らしめたは政黨の罪であると云ひ得る▲憲政擁護はデモンストレーションより既成政黨自身の反省が最も急務あり最も先決問題だ▲この先決問題に次いでの問題は各政黨は宜しく總選擧に於て各自の意志に質し最も多數議席を完成して第一黨たるを期すべきである

氣象日報（廿八日）

廿八日朝大陸高氣壓は支那北部に擴張しそれより次第に朝鮮を經て本邦方面に次第に低下しつゝあるも其後勢力稍衰へつゝあり北岸は晴天其他は曇天にして江陵は昨日降雪ありたり氣溫は昨朝より稍々上昇せしも尚中部地方は零度以下十一度內外なり廿九日は城は概ね曇りなれども溫暖となるべし

天氣豫報（廿九日）

晴 後曇

廿八日正午 攝氏 零下五度六
廿八日最高 攝氏 二度九
廿七日最低 攝氏 零下一六度七

滿洲產業銀行
新設の必要なき 既設機關の改善で十分に事は足りる筈と大藏當局は不賛成

【東京電報】滿洲產業銀行設立に付きては伊集院前關東長官時代に具體案となり政府當局に於ても既に緊急問題となり目下拓殖局、經濟會議等に於て種々調査研究中であつたが未だ其の實現を得るに至らぬが此の度兒玉現關東長官就任以來又々再燃し兒玉長官が此の度上京するに至つた要件の中にも此の銀行設立問題があると傳へられてゐる之に關し直接關係ある大藏當局の意嚮を叩くに內地に於ても既設機關は行政的に付いては相當の金融機關もあり且特殊銀行は整理の必要こそあれ、これを新設する事は到底認可する事は出來ないが、滿洲方面に對しては既設機關もあり又其の定款を改善して尚ほ相當効果を舉げ得る見込あるのに何を苦んで見込なき新銀行等を設くる必要があるかと言ふ程度にある模樣である

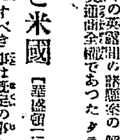
青年タイムス 二月號發賣
內容大刷新
國民の振作 後藤新平
國民の自覺 武藤山治
思想の秋 高田一郎
農業講話 坂部賴青
四十七議會 邨瀨
青春の頌 河合英子
人間味 大野亞子
七年同棲 古谷以珠子
壯丹の鬼女 原田碇夫
官舍の窓 佐々木白羊
幻 橋本政尾
罪を重ねるまで 谷山紅陽
創作
定價 一ヶ月三十錢 三ヶ月一圓 東京赤坂丹後町九十七 青年通信社雜誌部 振替東京三四九一二番

蓄音機の實用化？
レコード交換 會員募集
皆さんお持ちの古いレコードは何回でも交換されていつも面白くお聞きになる事が出來ます
會則は申込次第送呈
萬國レコード交換會朝鮮本部
元山府旭町三丁目 電話二〇五 振替京城一二九九一番

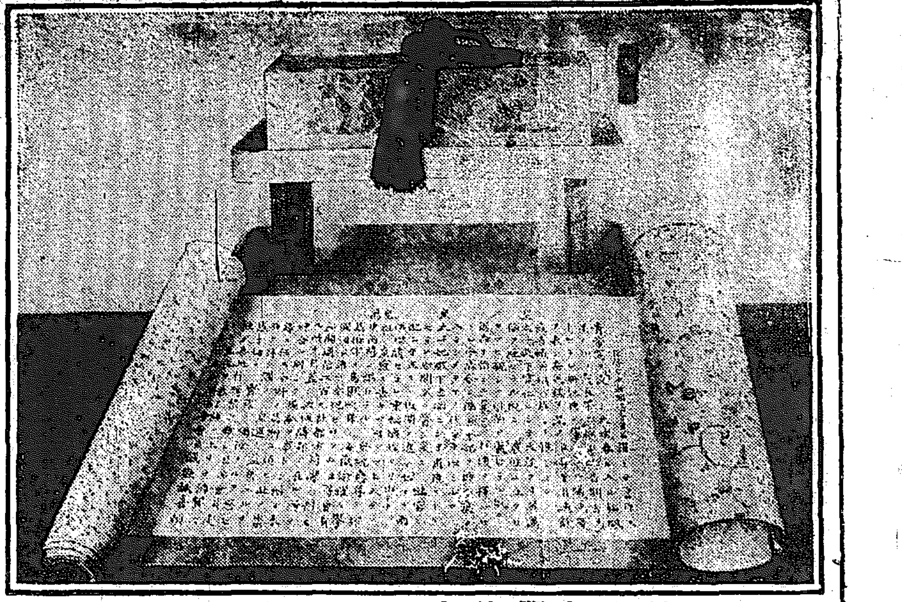
新築落成 旅館 旭春園
東京本町三丁目 柴山ふく 電話本局四九九番

謹告
今般當會社成立葛原冷藏庫の事業一切を繼承し本月一日より營業仕候就ては益々業務の改良を謀り精々御便利に御用相勤め可申候間何卒一層御援助御引立の程奉懇願候右御願旁々御挨拶申上度如此に御座候 敬具
大正十三年一月一日
東京市麴町區有樂町三丁目三番地 愛國生命ビルディング三階
葛原冷藏株式會社 取締役社長 葛原猪平

弊庫儀多年各位の御厚情を蒙り業績日增發展仕候段難有奉深謝候然る處今般葛原冷藏株式會社に事業一切を讓渡仕候間御諒承下度右御禮旁々御挨拶申上度如此に御座候 敬具
大正十三年一月一日 葛原冷藏庫 庫主 葛原猪平


參坪百羽養鷄講義
本會講師が多年研究の上實驗成功せる一大秘訣を公開して養鷄界の大革新を圖る者也。この方式世に出づるや從來の養鷄法は根底より覆されて產卵能率も增加し大いに利益を增加せしむ。即ち僅少な坪數で百羽以上の飼育に至るまで尠くも本會獨特の養鷄法によれば必ず成功す
ハガキで申込めば見本進呈
東京市外大森不入斗四五五 中央家禽會

建築土木機械電氣各科建築高等科
中央工學校
小學卒業一期に中學卒業三期に入學許す
授業開始三月八日 出願三月六日まで 規則入用郵料五錢 電話牛込一五二一
東京府下落合目白（省電目白驛より二丁）（震災後は神田區錦町より移轉）



日本新聞協會よりの献上品

全國二百有餘社よりなる日本新聞協會にては御慶事記念として祝文一卷を銀製の箱に納めて献上した

次ぎの間には御床しき雲櫃と花瓶が置かれてある御盃の儀は千種典侍が御服をとり陛下から東宮へ、皇后宮から良子妃殿下へ御親子御固めの御盃を賜はつたのである、御親子はお揃ひで親しく膝を交へいと樂しく御物語り何時果つべしとも見へず四時過ぎの御豫定が四時十五分となり近侍の人々が御豫定の時間に達したる旨恐る〳〵言上したが陛下並に兩殿下には尚も樂しき御物語りに御餘念なく五時過ぐる頃漸く御暇を告げさせられ西附屬邸に御還邸遊ばされたと拜察さる（沼津電報）

渚をめぐる小波の音も 愛と平和を祝福する如う
華やかに輝く御用邸 兩殿下初旅の御一夜

御兩親陛下に御挨拶言上を遊ばされた兩殿下には、やがて御親子の古式に據る御盃を交はせられ一先づ御居間に入らせられたが暮れ行く頃はひとしなれば皇后陛下にはお自ら御徒歩にて御庭先に出でさせ給ひ兩殿下を初め秩父宮、高松宮、澄宮樣と御親子水入らずの御集ひにて兩御用邸內西附屬邸（澄宮御殿）に成らせられた、初旅の御一夜を過ごさせ給ふ御邸である、やがて夜の灯が華やかに御殿の內外に輝き渡れば畏くも御笑聲さへも洩れ聞えて行く仲の間には御睦しく惑された良くも兩殿下には御歡びがせ給ひて種々の御物語りを遊ばされたが御別邸の周圍を繞る常盤木を透して潮を渡る小波の音は愛と平和を祝福する樣にいみじく響き渡つて夜は次第に深くなつて行つた……かくて兩殿下が御寢所に入らせられたのは午後十時を過ぐる頃ほひであつた（沼津電報）

年々漁の手に依つて沼津市の要海岸なる靜浦灣に篝船を催し數々の時魚を獻ずる趣あり畏くも兩殿下に於かせられてはお揃ひ遊ばに御賞味あらせられた夜は靜浦灣に篝船を點綴し海岸篝火の催しがあり華やかな五色の花火は夜の錦とばかりさいて暗夜を彩り皇后宮を初め兩殿下御團欒の第一夜に更に一段の興を副へ參らせた（沼津電報）

陸も沖も灯の海
兩殿下御興いと深し

兩殿下の御避寒に歡喜する沼津市民は祝賀の烟火を打あげ花火を燃し又八中小學生等數千名は提灯行列を催し午後三時御用邸の前で兩陛下並に兩殿下の萬歲を三唱し解散した、街燈、電燈の色とり〴〵の裝花に飾られ自動車數臺は電飾を施し市中を練り廻りの民衆熱狂するが如く午後三時よりは自動車同樂[illegible]

兩陛下に御對面 御固めの御盃
水入らずの御集ひ 御物語中々盡きず
甘露寺侍從謹話

二十七日午後一時五十五分無事御着の東宮妃兩殿下には午後三時御結婚後初めて兩陛下に御對顏御親見の御儀に代る御盃事を終らせられて午後六時甘露寺東宮侍從は此のやんごとなき御盃事の御模樣について謹んで左の如く語つた

『兩殿下には午後三時を過ぐる頃妃殿下には薄桃色のドーブデコーデに御召替になり東宮殿下には通常禮服に大勳位の御服裝を召され御同列にて西附屬邸を出でさせられ御本邸表御座所（洋式）に入御こゝに御對顏あらせられたのである

が御部屋の樣は遙かに旭日が中に揭げられたこの御座所で待つ間程なく陛下には洋裝フロックコート皇后陛下には洋裝で入御あらせられ御慶びの御言葉あり分けても皇后宮の御側近く東宮妃殿下の御座席を進ませられ恙なく御儀式が濟んで御目出度き旨の親しむべき御言葉あり斯くて暫しの間御物語あらせられこゝにお揃ひで別殿に入り三時半略式の御盃事ありこの式は萬歲樂、長生樂の掛幅を揭げて

畏れ多くも國母陛下
最近の政局に御心を惱さる
毎朝諸新聞の政治記事に御注意

沼津御用邸御滯在中の皇后陛下には最近の政局に御心を用ひられ毎日東京の各新聞の政治記事を注意して御覽遊ばされ廿七日の攝政宮との御對面に豫定より一時間も費されたことは政治問題に付て御話あらせられたものと拜察されてゐると某側近者は語つた（沼津電報）

久邇御兩親宮殿下
と御滿足の

御慶事の御儀をおろされた久邇大將宮殿下にはふと、御車が出ひつきになつて妃殿下の御耳に[illegible]しく拾と云ふ御微行姿で六人の御子お揃ひでひそ〳〵と玄關に出られ特に御隨員の大型自動車に御[illegible]

目それから赤坂見附を過ぎて自動車は何時しか東宮御所の御門に御着く御所の外苑をかけ[illegible]

京に左も

御親や御兄弟が御所の外に近寄られた車は御存じなかつたであらう[illegible]

離宮還啓
兩殿下御機嫌麗し

がこれより先東京驛頭には御出迎ひの各皇族殿下を初め東郷大將以下諸員[illegible]

旅立の日にもましてどよめき渡つた斯くして兩殿下赤坂離宮に入御あらせられたのは午後三時二十分

は兩殿下の御慶事を[illegible]

お優しい妃殿下
澄宮樣の御手を取られ
御兄弟宮打ち連れて御散策 お名殘り盡きぬその朝

やんごとなき御親子の御集ひに殊の外愛でどやかなる初旅の御一夜を御過ごし遊ばされた、兩殿下には旅の御疲れもなく、早朝御起床遊ばされた、この朝沼津の海は朝靄り渡りて小波の音は昨日にも增して靜かなる趣を傳へ、陽春四月を思はせる樣な、なごやかな空氣は恰も朝鮮の際に日嗣の御子と妃殿下を迎へた御用邸の周圍をフンワリと押包んで居た、聖上皇后兩陛下を初め、秩父、高松、澄宮樣にも御目醒め遊ばされ御一同は午前八時頃御揃ひの御朝食を召させられたが、これより先東宮同妃兩殿下には御兄弟の宮樣方と打ち連れさせ給ひて御庭前に降り立たせられ長い間を御散策遊ばされた、日本式平屋建西附屬邸の附近から陛下が居ます御用邸の方まで質しく展開される御苑には赤松の影が朝の光りに清爽な陰影を描いて居る。御用邸の端れなる小丘を通じて靜かな入江は紺碧の色を湛へ、そこからも判然りと眺められる……こうした情景の中を各宮樣方はあちこちとなく御散策遊ばされ、さゞ波の音にも小鳥の囀りにも物珍しく打興じさせられたが洩れ承はる處によれば良子妃殿下には御可愛らしき御幼弟澄宮樣の御手など御優しく取らせ給ひて何くれとなく御勞はり遊ばされたと聞く斯くて兩殿下には御朝食の後、改めて兩陛下に御暇乞御別れの御挨拶あり終つて種々の御物語り遊ばされて一と先づ附屬邸に入らせられたが皇后陛下には特に良子妃殿下に對し何くれとなく御慈愛の御言葉を賜はり自由に[illegible]

殿下御還啓の時刻が次第に迫つて來ると御兄弟の宮樣方には夫々御別れの御挨拶を申し上げ暫しの御別れを惜ませられた、午前十時ともなれば兩殿下には御供奉の方々と共に皇太子殿下には陸軍中佐の通常禮裝に大勳位の副章を佩ばせられ良子妃殿下にはローブモンタントの御服裝に御召替遊ばされて同十時三十分御兄弟宮初め御用邸職員一同の奉送裡に輦の御乘車を止めて御用邸を御出門あらせられた

臺灣の祝賀

二十六日東宮御成婚當日臺灣總督府にては正午臨時の神社に於て奉祝祭を行ひ午後二時三十分より總督府公會堂に於て外國領事の祝賀を受けたとの日府民は公園にて祝賀會を行ひ學生は提灯行列をなした

萬歲聲裡に還啓
沿道に歡呼湧く

兩殿下御還啓の時刻が迫ると沼津町民は云ふ迄もなく近郷近在の老若子は殿下行啓の日にも增して續々と沿道に打集ひ眞心籠めて御送迎申上た人垣を造つた老若男女は赤き殿下の御召車が近づくと一齊に頭を垂れて誠に殿な氣持に幸多き兩殿下の御出發を祝し參らず殿下には畏くも群衆の禮を受けさせ給ひつゝ次ぎから次ぎに湧き起る萬歲の聲をとし召された、沼津ステーションには道岡警部長、岡縣知事を初め關係官が定の位置に整列し御迎へ申上げるかくて十時五十分兩殿下には御紋章輝く御召車に入御あらせられ御召車は靜かに輾き出した畏くも殿下には窓邊近く泪ませられて御會釋遊ばされた後には萬歲の聲が高らかに響き渡つた（沼津電報）

佛教で思想善導
朝鮮佛教大會の新企畫

朝鮮佛教大會では近時やゝもすれば人心が荒廢し險激な思想が漸く醞釀せんとするを憂えて佛教の教を以て思想の善導を企畫し廿七日午後二時から府內各方面の有力者を朝鮮ホテルに招待し總裁李完用氏の挨拶の後李允鎔氏の經過報告について說明し、全鮮に支部設置の件、機關雜誌發行の件、布教師養成の件其他に就て協議し[illegible]四千名の會員を選拔し內地宗教大學へ[illegible]することを決議し、[illegible]大會は御成婚奉祝二ケ年の事業として[illegible]

鴨綠江上の壯觀
滿鮮氷滑大會
京城軍は零敗 名譽の優勝旗と
本社銀牌は安東軍へ

安東年中行事の一として滿鮮のファンを期待せしめた安東の滿鮮選手權の主催に係る滿鮮氷滑り大會は既報の通り去る二十七日午前九時より鴨綠江鐵橋下に催された此日大連、奉天、撫順、安東、京城の各地より馳せ集つた百數十名の選手は熾烈たる朝風を物かはと滑が上に緊張の色を漲らした、定刻先づ勝部會長は捕手に迎へられて一場の挨拶を述べ終つて競技は直に安東小學校選手によつて開かれ技は感涙に入つた、殊に洗練された安東小學選手が輕やかに滑走する樣は思はず觀衆をして拍手せしめ在滿小國民の意氣を吐くに充分であつて上田校長の明れん計りの笑顏にもほの見えて居た午前十一時愈々本競技に入り回を重ぬるに從つて益々佳興に入る此時鮮滿新義州に於て耐寒飛行の二機は恰も此の催しを祝するかの樣に空高く飛揚し來り又一入の興を添へ各選手は何れも此處を先途と熱戰上に妙技の限りを盡して覇を競ふたが遂に名譽の優勝旗及本社寄贈の賞牌は何れも安東選手の手に歸した當日の成績左の通り（安東電）

決勝競技 ▲四百米一着（安東）園樋（五十三秒五分の一）二着（滿中）足立、三着（撫順）水上 ▲八百米一着（滿中）相（一分九秒）二着（安東）木谷、三着（大連）佐川、四着（撫順）北川 ▲千五百米一着（安東）三代（三分四十二秒）二着（奉天）小林、三着（滿中）竹緣、四着（大連）立中 ▲三千二百米一着（安東）小山（五分十八秒）二着（撫順）日高、三着（大連）中野、四着（滿中）足田 ▲四百米バック一着（撫順）佐渡（一分一秒五分の二）二着（滿中）宇野、三着（安東）本山 ▲千六百米リレー一着（安東）小山、園樋、本山、三代（三分十六秒五分の一）

各地得點 安東 二十七點 撫順 二十一點 滿中 十七點 大連 五點 奉天 四點 京城 零

車軸切斷で電車脫線
一時は大騷ぎ

廿八日午前十時半頃新龍山を發した電車一二四號が東大門へ向ふべく鍾路二丁目交叉點を進行中突然車輪の心棒が切斷し脫線したので乘客は孰れも色を失ひ總立となつた幸ひ負傷者はなかつたが電車數十臺立往生し一時は非常の騷ぎであつた

明太魚泥棒

當時住所不定の金明福（三〇）は二十八日午前四時半頃府內黃金町東大門市場の某家に侵入し明太魚三十匹を竊取逃走中を本町署員に逮捕された

五四三號機墜落
鈴木中尉負傷

國境耐寒飛行を終り二十八日平壤の原隊へ歸還飛行中の先登五四三號機は午後一時頃南市の西南地點に墜落し機體大破し鈴木中尉は負傷した（新義州電報）

紅把洞火事
三戶を燒く

廿七日午後二時五十分府內紅把洞三九番地朴英來方より出火同家を全燒し隣家に延燒しつゝあつたが消防隊の出動に依り全燒一戶半燒二戶を出して同四時半鎭火した原因は火元たる朴英來の妻が火鉢に炭火をつまゝず移つたものと判明したが損害約百五十圓の見込み

染替品橫領
被害千圓以上

府內本町五丁目四番地染物屋谷口鐵次郎（三〇）は昨年八月頃より府內の各官舍や料亭等を專門に得意廻りして衣類、洋服等の染替を依頼されたのを奇貨に領入質して居たことが鐘路署に發覺し取調べを受けて居るが既に判明した被害額は千圓以上に達して居ると

東大門署寒稽古

東大門署では二十八日午前十時から午後一時まで劍柔道の寒稽古を催したが零下十度の寒さに稽古衣一枚に猿足と云ふ扮裝で數十回に亙つて壯烈な試合が試みられた

床屋さん試驗
婦人も合格

二十五日道警察部で行はれた理髮業者の試驗成績は二十八日午前十一時道警察部の揭示板に揭げられた合格者五十四名で內地人十九名鮮人三十五名である午後一時から合格者に對して證書授與式を行つたが府內に內地人婦人の合格者が出來野ツル（三七）木村トメ（三〇）の二名合格されて居る

朝鮮よ！さようなら
千餘名の除隊兵
廿八日から輸送開始

朝鮮軍兩師團の除隊兵は二十七日から各隊でそれ〴〵に行はれ二十八日から愈々二十八日前十時廿四分龍山發上り直通列車にて步兵第七十九聯隊の除隊兵四百五十六名をイの一番に輸送を開始した、昨日までの軍服は早朝背廣へに着換へいて隊の營門まで見送られて二年餘りも住み慣れた軍隊から出てゆく兵士は中隊長や戰友や聯隊の營門まで見送られて龍山驛に向ひ隊から頂戴つた餞物の小旗を振り出して四聯隊の各聯隊車輛で內地に歸つて行つたが三十一日までにこれ等の除隊兵は朝夕二回龍山驛頭は賑はふであらう

除隊日割は次の通りである

二十八日午前七時二十四分龍山發で步七九の四百五十六名同午後九時四十分發で步七九の百名及野砲の三百二十名 二十九日午前（時間は前日と同じ）步七八の四百十名午後步七八の百四十八名、騎兵の百二十八名、工兵の百五十名、輜重の三十九名 三十日午前十一時十分龍山發で步七八の百七十四名、午後一時五十分馬山發で馬重の百三十五名、午後六時大田發で步八〇の四百十四名、大邱の二十二名 三十一日午前零時二十八分平壤發で步七七の四百五十三名、午後二時二十二分平壤發で步七七の二百五十名、飛六の五十名、平壤の二十二名である

慶南東海岸の暴風雨
漁夫百數十名行方不明
知事より軍艦の救助派遣を乞ふ

二十五日夜來慶北東海岸より大邱附近に亙り東北の暴風雨ありしが折柄出漁中の漁船數十隻は遭難したる電報二十七日夜慶北道廳に到著した慶北浦項の報によれば二十七日迄に判明する漁船二十隻乘組員約百名行方不明、迎日灣九龍浦より同方面に亙り流し網漁船二十隻乘組員約五十名其他石油發動機船の沈沒一隻沿岸一帶の流失漁舟大漁網等の損害數からざる見込なるを以て鮮田慶北知事は鎭海要港部に對し救助の爲め軍艦の派遣方を請求せり又慶南方面の漁船の行方不明約四十隻に達し被害甚大なるを以て和田慶南知事は鎭海要港部に對し救助の爲め軍艦の派遣方を要求したりと其他の報不明目下取調中（大邱特電）

治療費を強請
合宿所で死亡

○電車事故の顛末を隱蔽せんとして投飛ばされ右腦部に治療一週間を要する打撲傷を負ふた自稱不逞者にも拘らず電車會社に對して治療費を強請して合宿所に起き臥して居る內モルヒネ中毒の爲め廿八日未明死亡したと

櫻井町にも流彈
玄關の障子を打破る
附近住民戰々恂々

府內西小門町生れ文老謙（三〇）は廿六日午後七時十分頃鍾路一の三八番地先を進行中の發彈が通り行き一七

櫻井町三の三六番地佐藤某方へ二十五日朝南山を越えて流彈が飛來し大騷ぎを起し玄關の障子を打破り居る矢先の住民が戰々恂々として居る矢先同日午前十時頃又も流彈が飛來[illegible]井町方面にもあつた所轄本町署では再度の飛彈に係官が現場に出張し憲兵分隊、龍山聯隊、警官長外二名と立會ひ上實地檢證を行ひ引揚げたが同時刻頃櫻井町二の二二番地

電車事故

二十八日午前十時過ぎ新龍山行き電車一五六號が村上町三丁目停留場にて乘客の本町四丁目鄭某より飛び降り損なひ電車に觸れて右足部の關節を挫傷した

印紙僞造
犯人送らる

京畿道警察部に於て取調べ中の多數印紙僞造犯人主犯黃海道安岳生れ李應道以下二十餘名は二十八日取調べが一段落ついたので證據品と共に珠數繫ぎにされ檢事局へ送られた

春先の流行
モスリン着尺地

御婦人方の平常着として最近モスリン着尺地が著しく流行してまいりました。モスリンは丈夫で着心地がよく柄向も子供向のものを初め若い御婦人向として地色の濃い模樣の華やかなものや紘さ絣を併用したものなどには餘齡に及ばぬ位なものがあります。それ等の流行品數百種を集めて今度大阪長堀橋高島屋呉服店で大々的に賣出しを初めました御年齡さへお好みの色合を云つてやれば同店で適當に選擇してお送りするさうです（寄）

小火四件

廿八日午前十一時五十分府內壽町七五番地門三イツ方より出火し座蒲團一枚を燒失して鎭火原因取調べ中▲二十七日午前六時五十分齋洞六八番地裵相哲方より發火したが即時消止めた原因は煙突の飛火より▲二十六日午後九時五十分木町五四番地倉庫數棟白元熙方より出火二三に鎭火した▲同日午前六時四十分齋洞六〇番地李宋直方より發火時消止めたが原因は天井に延燒したものと判明した

電工釋放さる

京城郵便局電工金聲大（三五）は廿七日夜黃金町七丁目の自宅で假電話器を[illegible]の際現金二十餘圓を竊取した嫌疑者として本町署へ引致されたが取調べの結果潔白の身となり即日釋放された

短期公債募集

名稱	臨時國庫證券（つ號）
發行價格	額面百圓ニ付 現金拂込九十三圓二十五錢 代用拂込九十二圓七十五錢（臨時國庫證券（る號）及（た號）ニ限ル）
券面種類	二十五圓 五十圓 百圓 五百圓 千圓 五千圓 一萬圓
利子支拂期	年四回（三月一日 六月一日 九月一日 十二月一日）初回利息六月一日渡一圓四十八錢
申込期間	二月一日ヨリ同四日迄
利率	年五分 利廻（現金拂込ノ分 六分九厘強 代用拂込ノ分 七分一厘強）
償還期	大正十七年九月一日
保證金	額面百圓ニ付五圓（代用證券提供ノ向ハ不要）
現金拂込	第一期拂込額百圓ニ付五圓（二月九日保證金振替）第二期拂込額百圓ニ付八十八圓二十五錢（二月十四日）
取扱店	日本銀行本支店、代理店

大正十三年一月

日本銀行京城代理店 朝鮮銀行

支店募集

一、各地の都市並に繁榮なる地に支店を募る
一、支店は月收貳百圓以上確實
一、支店は當會製造可門藥を販賣せしむ
一、支店主任は賣藥の說明する能力と支店設備の資力あるものを採用す

右希望者は來談又照會せよ

大阪市西區九條電氣局前 合名會社 大阪ドラッグ商會 電話西三七二八九六番

京城旭町二丁目八番地 外科 皮膚科 瀨戶醫院 瀨戶潔（電話本局二四九八番）

白赤ナマズ

美容大學院

急速毛生法

徹底的療法 禿頭專門全治法

速時除毛と毛生止

根本的完成 ピイキング毛生止法

顏面全身 晒白術

專門美容術 アルラ白色飲劑

豫約募集 ○法學講義錄 京城法政學校

株式名義書換停止公告 朝鮮京南鐵道株式會社

片柳保雄

その夜御所の外廓を自動車で御巡り

…親王、久邇宮と二人の侍女…子兩女王を、ひそかに御誘ひになり大宮御所の夜景が夢の如く浮ばさるゝ高木町から青山六丁目…は明宮の御日には御宮のやうに輝く…れた自動車は氷分にして再び宮…に御歸りになつたが新しい東宮…も道に今朝吹れを拜げた…

四分の一減刑

…十名と共に今回減刑の恩典を受ける…ことゝなり第六師團司令部では二…十六日陸軍省より通牒に接し夫々…の身となるまで實業に從事する由（熊本電報）

…十時五十分…御所を御出…た兩殿下には午後三時御無事東京驛に御著直に自動車を召させられて赤坂離宮に還啓あらせられた…兩殿下には晴れやかに…げた見くも兩殿下には…御會釋を賜はりつゝ…せられたが沿道の奉迎人は殿下…

お祝品 兩陛下から

沼津御用邸に御避寒中の兩陛下に…ける（東京電報）

朝鮮對外貿易（四）

最近十年間に於ける發達狀況

次に本年の輸入貿易は九千八百卅三萬餘圓中其最多額を占めたるは之亦支那で七千四百五十六萬餘圓（全額の七割五分強）に上り前年に比し一千百七十七萬餘圓を增進した之は綿布、絹布等減少の著るしいものなきにあらざりしも、粟、柞蠶絲を首め、豆類、食鹽、石炭等の增進せしに依る。而して支那に亞ぐものは北米合衆國の一千百十七萬餘圓で前年に比し六百八十九萬餘圓の減少之に次ぐは英吉利の五百九十八萬餘圓で之亦二百九萬餘圓の減少、次は蘭領印度の三百十三萬餘圓で之は七十萬餘圓の增加である。就中北米輸入の減少は機械、鐵材、綿花の減少に、英國と等しく、鐵材、機械の減入の外、綿布其他の綿布類の入荷不振に基き、蘭領印度の輸入增加は原料糖の增入を主要因由とする。以上の諸國を除けば皆百萬圓以下で獨逸の九十六萬餘圓、英領印度の六十五萬餘圓、露領亞細亞の八十五萬餘圓を重なるものとする。獨逸品の輸入は大戰中の杜絶狀態より脫して數年來著しく增加したけれども容易に恢復すべくもない。恐らく同國國情の非なるに職由すと見られる。露領からの輸入は北鮮方面から帆船で買惑し來る鮮貿易の外絶えつたものなく前年と略々伯仲の情態を呈した。英領印度からの輸入品は綿絲、綿花、米等で本年は米の入荷が比較的多かつたのである。此等の外近年濠太利からの輸入品が相當多額を算し昨年の如きは六十一萬餘圓に上つたが本年は僅々九萬餘圓と減少となつた。是は小麥及小麥粉の減少に依る。紋上本年の各國との通商關係を要約すれば對歐米貿易は頗る不振で支那及印度地方との貿易が比較的好況であつたのである

本年中に於ける對外國貿易額（圓）詳細左の如し

國別	輸出	輸入
支那	一九、八五五、三一七	七四、五六〇、一五八
香港	四〇、九四五	[illegible]
英領印度	一、〇〇〇	六五四、六六六
英領海峽殖民地	[illegible]	[illegible]
蘭領印度	[illegible]	[illegible]
露領亞細亞	[illegible]	八五五、一五六
英吉利	[illegible]	五、九八〇、六〇〇
白耳義	[illegible]	[illegible]
獨逸	[illegible]	九六六、〇四五
瑞西	[illegible]	[illegible]
北米合衆國	九六八、八六六	一一、一七三、五五〇
加奈陀	[illegible]	[illegible]
濠太剌利	[illegible]	九六、三六八
其他の諸國	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

對外國港別貿易

本年の對外國貿易を港別に觀察するに輸出にありては新義州の七百三十八萬餘圓を首位とし、輸出全額二千四十萬圓に對し三割六分を占め前年に比し二百五十八萬餘圓の增進を告げた之は滿洲方面へ搬出の鐵道貨物自動車、水產物等增進の結果である。同港に次いでは仁川の四百六十二萬餘圓で人參の增加に拘らず米の出荷不況なりしを以て前年と比較して多少の減少を示し、次は平壤の百六十四萬餘圓、城北三港の百四十一萬餘圓、釜山の百二十一萬餘圓、京城の七十九萬餘圓、鎭南浦の七十二萬餘圓、下及中の五十三萬餘圓の順序で內平壤及三港に於ては相當增進を呈し、京城釜山等は減少を告げた。

朝鮮取引所問題に就て（八）

仁取仲買組合聯記長　三井一三氏（寄）

余は先に賠償責任は有名無實と言つた主因は此處に存するのであるが又現行取引方法の下に於て現在取引員の素質の善惡は會社組織たると否とに依り何等の影響を多數の委託者に及ぼさないのであつて既に取引の實質に於て八割は會員組織の下に於て取引して居ると言つても過言でないのである、併し乍ら會社組織論者は此の間に托鬘を推する者があるも一般人間に不當の賣買をするものが無いとは限らぬと然し此の如き不德の行爲をなす者、組合組織にしたならば決してあるものではない難んばあつたとしても會社組織の取引所でも此場合に於ては其仲買人の賣買を差止めるか甚しきに至つては全立會を停止するのである組合組織にしても其の通りにしたらよいではないか、何も組合組織であるからとて會社組織取引所が現に行ひつゝあると同一の方法を採り得ない道理が何處にあらうか、東株仲買人組合が五千六百萬圓のシンヂケートを組織して難局を切り拔けた、倣に倣つた譯でないが一昨年仁取仲買人組合では十二萬圓のシンヂケートを組織して御互に連帶責任を以て借入れた、此の共存共榮の責任觀念と德義心があつて萬一にも不當の賣買をして組合に損失を齎はしむる如き者の出でよう筈はないとは常識ある人の思はざる所であろう日仕舞落の踐玉即ち建玉は小口落に依つて反對の賣買さへすれば相殺せられて消えてしまふ、若し反對の賣買をしなかつたら如何といふに其の時に前にも述べた通り彈制解合となるどうしても現行制度取引けは賠償せぬでもない樣に出來て居る要するに取引所の賠償責任は『第一』多數の取引所利用者に何等の影響を及ぼさない『第二』總取引高の七八割は仲買人に對しても同樣である尤も改正法に於て委託者に仲買人が委託契約に應じたる場合の債權に仲買人の身元保證金に取引所に次ぐ優先權を認めて居るが是は賠償責任と關係ないものであつて組合組織にしても身元保證金を必要とするなれば納めなければよいのである。

京城物價騰貴

朝鮮銀行の調査に係る十二月中の京城重要物價指數（明治四十三年七月を一〇〇とせるもの）は生産品二四二、ポイント一九、輸移入品二八ポイント三一、平均二三一ポイント四八にして前月に比すれば生産品保合輸移入二分五厘六毛高前年同月に比すれば生産品一割一分六厘高輸移入品六分三厘高平均九分五厘高にして二十九品中騰貴九品低落十一品保合九品である詳細左の如し

品名	本月	前月	前年本月
生産品			
玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
精米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
明太	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木棉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	[illegible]
松薪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛皮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蠟	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均指數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸移入品			
砂糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
醬油	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿絲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
和金巾	[illegible]	[illegible]	[illegible]
支那紬	[illegible]	[illegible]	[illegible]
打綿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燐寸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金物	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均指數	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總平均指數	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換減少

京城手形交換所に於ける二十一日より二十五日迄の手形交換高は一萬七千六百三十枚八百六十九萬一千七百十二圓二十八錢にして之を前週の二萬四十六枚千百二十萬二千四百四十五圓七十錢に比すれば二千四百十六枚二百五十一萬七百三十三圓四十二錢の減少を示して居る今種別交換高を擧ぐれば次ぎの如し

種別	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
預金小切手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
債券及利札	[illegible]	[illegible]
雜證票	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

國際運送披露宴

國際運送株式會社では京城支店設置披露の爲め二十七日午後六時より官民百餘名を朝鮮ホテルに招待した小日山同社專務の挨拶に對し安藤京畿道財務部長來賓を代表して謝辭を述べ盛宴裡に午後九時散會した

商品市況

硝子（需要見越）

東都震災當時は品薄と急造バラツクの建築とで一時殆んど熱狂的相場を演出し十一二月にかけては天井不知の相場を見たが其後輸入品の關稅撤廢と暴利取締令に關腰を見せ需要一巡と共に幾分をなくして十三四圓見當に暴落するに至つた數年前までは輸入品に比し著しく遜色あるを免れなかつた本品界も斯業者の自覺と改良とに依つて今では遜色を取らぬ樣になつて來た需用は依然良好で復興事業一度一段落を告ぐるの曉は需要一時に殺到するものと見越されて居る相場は目下は保合ひの姿で推移して居るが或る一部の手筋では三月輸入稅復興せんかといくらかの上押は免れぬとし思惑買をなす向もないではないが今の分では別に上放れを演ずる材料も見受けられない鮮內に於ける需要もまだ都市の一局部に限られ地方筋の賣行は遲々である京城の需要高が全鮮の五分二を占むといふ一事を以ても略ぼ一般が察せられるわけである目下の見當では全鮮の需用高は約二萬四五千箱で我國島根一縣と對抗出來る位に過ぎないの現狀であるが先行は漸時增加の傾向を辿るものと思はれて居る相場としては旭硝子十三圓摑み船來物十二圓見當であるが鮮內に於てはこれより一圓摑みの上値を呼んで居る

石油（昂騰）

昨年來より依然居据り狀態に推移した本品界は最近鐵將相場の下落に依り去十月より一齊に二十錢方の昂騰を見るに至つた鮮內に於ける大正十二年より昨年十二月にかけ京城並びに附屬地帶に於ける電燈の增加は三萬五千燈の多數に上り爲めに石油需要の上に著しき減少を示して居る舊正を控へての昨今は地方筋の吸火著しく斯界は一きは活況を呈して居る相場としては松票八圓勝票七圓四十錢見當

揮發油（居据）

昨年下半季に於ては頗る亂調子で相場も區々であつた本品界は其の後相場の落ち付くと共に依然保合である漸時自動車の運轉との數を增すの一方なれば先行一段の需用增加を見越されて居る當行は弗々で相場としては赤貝當貝共に十圓八十錢見當

株式（廿八日）

軟調裡の閑散

前場不氣乘　後場は閑散

今朝は大阪大新八十七圓二十錢の昂騰を入れたが人氣付かず一般に懸念入氣張り商內閑散を呈したが短期大新は八十七圓四十錢と九十錢高に始め七十錢迄進みしも跡大阪六圓八十錢を入れて六圓九十錢八十錢と引き六圓九十錢と打止め結局四十錢高京取は双方依然見送り三十三圓六十錢と無氣力の保合仁新は三十四圓二十錢と寄り四十錢と不勢を告げ其他仁取安取は出來ず長期は京取見送り實銀安取に小口手合があつた丈で不勢に大引した

▲後場は大阪の當限落休會に入氣なく、一般の氣迷見送りに人氣引立たず場面極度の閑散を呈し短期大新は八十七圓ドタと保合の一本京取は三十三圓三十錢と三十錢方ザリ安を告げ其他は長短共更に出來ず不氣乘に大引した

商狀依然不味

引返しは疑問

休日前から軟調を續け休日中も亦一般に氣弱き振合であつた氣先の今朝大新八十七圓二十錢の引返しを入れたが政局不安の人氣は兎角警戒味を極めて買氣荒はず八十七圓四十錢と寄付いたが跡大阪の六圓寄に早くも六圓八十錢と辷る筋全く無氣力を呈したので四圓案は堅いと見られた京取も殆んど買物がなく賣方の見送りと共に僅かの商內でお茶を濁ごしからうじて保合を告げ其他は殆んど見るべき手口がなく不勢の成行を告げた兎に角大阪市場は名古屋筋に支配さるゝの有樣で之れに對する反抗買も東京の冴へざると共に案外威力がなく殊に政局に對する不安は徐々濃厚なる模樣で此際多少の引返しがあつても迂闊には買付き難いとせられて目先大新の引直しは疑問とせらるゝに至つた一面京取に對しては例の拘株處分方法の發表も案外鈍感で全く影響なき有樣であると共に鮮人側の勘正は目前に迫り金融の梗塞案外甚だしき樣子にて例令値頃から買ひだと見るも借て買上げる丈けの力があるか亦夫れ丈の勇氣ある者があるがドーカ買方としては單に買玉維持が精の山であうと見られて軟派が此儘見送つて居るとしても結局は次第弱りの商狀を辿るより外仕方があるまいと見られて居た

京取無氣力

結局次第弱りか

京取株は大新の不勢と共に拘株の處分も一向影響なく軟派の見送りにからうじて保合を持續しつゝあるの有樣を呈し至極無氣力の商狀を呈した兎に角京取株としては大新との關係から相當の値頃とは見らるゝのであるが何分提供株の多いこと之が消化の至難なるに加へて共取組關係から舊正に迫つて金融の硬塞せること等は京取伸力に對する大なる脅威であり且つ此儘買つて出る程の勇氣ある者は殆んど見當らない有樣で其一面値頃以外には買ふ程の材料も理由もないのであるから將來は知らず目先としては上値は殆んど望みがなく下値は却つて望み易いとの觀察が多く殊に休日中賣方から軟派の主力筋に四百の解合申込みがあり軟派は之れに應せなかつたとの噂さもあり弱々此の軟派が依然持久戰の態度で見送るとしても次第弱りの商狀を辿るの外なく軟派に對する反感的買物が今後も續くか否かは疑問とせられ結局は尙一段安は免かれ難くかくして交計が拔け仕手代りとならなければ立直りは至難であると見られて居る

是れも一方法

白井副委員長談

今度發表された京取拘株の處分方法は最善の方法ではないが之れも一つの處分方法に相違ない勿論會社でも試驗的にヤルもので最善の方法とは思つて居ないであらうが騰落の激しい投機株としては其方法が現在には當て筋まらなくても後日效果を收めることもあり現在好くても結局效果が擧がらぬこともあるから批評の限りでなく若しも此の方法が實效を收めるとしても夫れは時代の如何に依るものと見るより外仕方がない何れにしても散布上大した効果があらうとは思はれぬ殊に今度の三千株が全部賣約出來ても殘つた全部が此の方法で散るかドーカは大なる疑問が伴ふ拘株の處分方法に就ては世間に大部議論もあり自分としては世界あるが要するに拘株の處分は市場の大勢から市場將來の發展向上から考察して此際區々たる小細工をせず見切りを付けると云ふ見致から徹底的に處分方法を確立し一日も早く根本的に拘株の脅威を除去するに在りと信ずるものである

大新氣迷ひ

今朝の大新高は名古屋筋の跳梁に對する大阪市場の反抗買に因るものと見られ何分買はるべき材料なき折柄とて今朝の高値も何等の利き目がなく只大阪に作れて殆んど同調の小口取引が行はれたに過ぎず大阪の跡安に早くも六圓八十錢と辷る等警戒殊の外嚴しく相場も亦活氣薄の商情を呈した何分にも此際政局の顧念は既に書入れてあること乍ら買方を逡巡せしめ易い一面綿絲高以外には好材料と見るべきものがなく名古屋筋の賣物は相當に脅威の的となり之れに對する反抗的人氣も漸次猛烈を示さんとする傾向があり旁々大阪市場は形勢混沌たる有樣で此邊に於ける商當は此邊の往來を繰返すの外はないだらうと見られて居るが大阪の短期市場での賣り物は殆んど無數を算する有樣で其賣物も可成巨扱に達し居る形勢で而かも夫れが八分である丈に名古屋筋に對する反抗的人氣は綿絲高を背景に或は買方突賊の氣運を見ないとも限らないと稱せられ下値は淺いと見られて居た

現株中値出來値（廿八日）

銘柄	前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取 寄/引	…	…	…	…
仁取 寄/引	…	…	…	…
同新 寄/引	[illegible]	…	…	…
鮮銀 寄/引	[illegible]	…	…	…
同新 寄/引	[illegible]	…	…	…
殖銀 寄/引	[illegible]	…	…	…
同新 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…
[illegible] 寄/引	[illegible]	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前/後	…	…	…	…
同新 前/後	[illegible]	[illegible]	…	…
朝紡 前/後	…	…	…	…
拓新 前/後	…	…	…	…
安取 前/後	…	…	…	…
大新 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期取引

銘柄	廿八日前場寄付	廿八日後場寄付	廿八日前場大引	廿八日後場大引
大株	一〇四・九〇	…	一〇四・二〇	…
同新	八八・七〇	…	八八・七〇	…
郵船	八三・八〇	…	八三・九〇	…
同新	二八・五〇	…	二八・三〇	…
商船	四〇・九〇	…	四〇・七〇	…
同新	一一・一〇	…	一一・〇〇	…
鐘紡	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	[illegible]	…	[illegible]	…
東紡	一一八・四〇	…	一一九・三〇	…
日麵	一二〇・六〇	…	一二〇・六〇	…
大株	…	…	…	…
同新	…	…	…	…
郵船	…	…	…	…
同新	…	…	…	…

前場歩み

四〇　五〇　六〇　七〇　四〇　六、八〇　九〇（大引）　▲大新短期八七

前場手振

▲京取短期川崎、李薰、白井、菊貫り、洪柱、吉見、中村賣三百枚 ▲大新短期洪柱、新田、中村、金秀、閔、成清賣り有田、白井、吉貝、犬島、白樂、市川、菊賀五百五十枚

後場手振

▲京取短期白井、吉見、田中、市川賣り、有田洪柱、定岡、井口、白樂、南賀五百枚 ▲大新短期新田、犬島賣り、市川、吉見賣百三十枚

京城現物市場仲買人　京城黃金町二丁目一九九番地　市川株式店　電話長三〇九四番

出來高

▲長期二百六十枚累計三萬二千三百八十二枚 ▲短期二千六百九十枚累計十四萬四千五百五十枚

日歩

京取十六錢、仁取四十錢仁新十五錢、朝紡五錢、拓新十錢、滿取迪十錢、安取十錢、大新

算定

京取三十四圓、仁新三十四圓、大新八十七圓

短期喰合尻

二十八日前場現在 ▲京取短期三、三五七〇代引一、六〇賣り方七店買方十二店 ▲大新短期四、二八〇代引一、三〇〇賣り方六店買方十三店 ▲安取短期二、四三〇代引四八〇賣り方九店買方六店 ▲仁新短期一、三一〇代引九六〇賣り方六店買方九店

大阪市場休會

大阪市場は當限落受渡準備の爲め長短期共本日後場休會した

京取分讓申込

京取株三千株の讓渡分讓申込は休日明け二十八日午前中迄十一口百十株の申込ありたるが追々地方よりの申込あるべく仁川方面よりは更に申込件の請求があり結局申込數は豫定數に超過する事確實なりと市場側にては觀測して居る

大阪短期取引

銘柄	廿八日前場寄付	廿八日前場大引
大新	[illegible]	[illegible]
天取	[illegible]	[illegible]

安東株式

銘柄	廿八日後場寄付	大引
安取 當/先	一八・九〇	一八・七〇
安取 當/先	前場寄付 [illegible]	一八・六〇

鎭平銀

	後場寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

米況（廿八日）

仁川期米

前場持合ひ

休日前阪地の商狀不鮮明にて三十一圓九十錢と軟發ひに打止今朝大阪寄二十七圓三十一錢の依然たる持合移りに活氣引立たず立會へは當中出來ず先三十一圓八十九錢と僅か一丁安に寄付きたり

▲第二節 當中出來ず先八十四錢に始め大阪節四十三錢より二十八錢の移りに七十一錢と押して引

▲第三節 當中出來ず先六十九錢より五十五錢と更に氣崩れせしも小口賣方の引物に六十五錢と跳返して引

▲第四節 當中出來ず先七十錢より六十九錢と小弛みせしも大阪跡四十二錢の移りに八十錢と跳返し七十九錢と手堅く引

▲第五節 當中出來ず先八十錢より五錢と踏り一錢と手堅く持合いに引

▲第六節 當中出來ず先七十九錢と閑散に引

▲第七節 當中出來ず先八十五錢と手堅く引

合意乘替へ

中限の賣方主力たる㊂と買方主力㊇は休日前三千石を先限に合意乘替へを爲したるが尙㊂は限月を乘せる手口は一時先限に氣預けしたる買玉を今朝全部手仕舞ひを爲したがこれより推すと中先兩限の鞘が著しく擴大したる爲め今後引續き双方合意的に解合ひ其の結果商次先限に乘替へらるゝにあらざるかと

正米高ナグレ

定期は別項の如く底意強硬であるが正米は休日前日に比して案外に買氣薄で產地持高物は依然稀薄であるが地場筋には此邊値頃當崩しありて㊂正綫近旁手放し急ぎの物移がらざる爲め氣勢揚がらず氣配としては休日前より二三十錢安を唱へつゝあるか內地よりの注文稀薄の折柄高ナグレの風情となり此の品守期が不勢に傾かんか正米はヨリ以上惡化するや側り難い

出穀期待薄

鮮穀の大決算期たる舊正を控へ乍ら一般に期待された鮮の賣物なく產地よりの出廻りは依然品薄に推移しつゝあるが之は一月二十五日限りの第二期地稅納入も終りし事とて中農以上は窮乏がめに依る物なるが尙其外一時沸低を告げた鮮泊も最近は著しく增加し各產地への寄託類驗の爲め移出は平年に比し多少出荷きの氣あるのみならず追殷來より傳へられて居る如く鮮米も近く政府の買上米の恩惠に浴すべく聯穀界が運動して居る事

後場頭重し

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十七圓三十八錢の小安移りに先三十一圓八十四錢と丁安に寄付

▲第二節 當中出來ず先一圓七十八錢より六錢と不勢に引

▲第三節 當中出來ず先七十七錢と押し七錢と持合ひに引

▲第四節 當中出來ず先八十一錢と戻し八十錢引

▲第五節 當中出來ず先七十六錢と押し七十錢引

▲第六節 當中出來ず先大阪の〇落移たに先一圓五十九錢と崩れて引

仁川米豆取引所仲買人　㊅仲買店　電話六六三、二五番

	前場	後場
安値	三一・五九	三一・五九
高値	三一・八九	三一・八一
止値	三一・八五	三一・八〇
寄付	三一・八九	三一・八四
前場公定値		後場公定値

節	前場	後場
一節	三一・八九	三一・八四
二節	三一・七五	三一・七八
三節	三一・六二	三一・七七
四節	三一・八七	三一・七七
五節	三一・八〇	三一・七七
六節	三一・八九	三一・七八
七節	三一・八五	三一・五九

入段 先中當限	三〇・〇五 / 三一・八四
取組高 先中當限	一萬五百石 / 八萬六千石
出來高	八萬五千八百石
累計	八八一、七六〇〇石

賣買差引殘

	賣方	買方
㊀	六九〇	一、一〇〇
㊃	八〇〇	一、一〇〇
㊁	五〇〇	四〇〇
丸タ	二、二〇〇	二、六〇〇
丸米	九〇〇	一、一〇〇
開	七〇〇	一、一〇〇
金益	四〇〇	六〇〇

京城穀物

正米現物

一巡の後は賣物顯りて正米前の出廻り捗々しからず地の僅少なりしが前等にて必需次外の望人なく市況沈の靜氣味を呈し合格丸キ四等三十圓四十錢天安三十圓五六

在米增加

仁川穀物協會の調査に係る今二十八日迄の仁川在米高は合格米十一萬七千六百三十叺地摺玄米四萬三千四百三十四叺在來米五萬三千叺籾三十叺其他は八萬六千四百十七俵大豆四斗入五萬二千七百七十二叺小豆五斗叺小麥千六百四十叺等にて何れも前週に比し幾分宛の增加を示して居る

加洲米不賣

今朝神戸よりの情報によると加洲米は毎年一月には京都及伊勢方面より買注が入込む例であるが本年は同方面よりの注文殆どなく全く不賣を呈して居るが其の原因は加洲米の現在値三斗一升入十圓五十錢にて之れを一石に換算すると三十三圓七八十錢となり鮮米の神戸着値三十七圓八十錢に比較すると加洲米が著しき割高に當るので自然鮮米に壓迫せらるゝ其の爲めであると

變動期待に緊張

今日曜明けは二日間の休日揚句とて多少何れにか動くならんと期待せられたが立會へば阪地の商勢依然無活氣の爲め一般氣乘りせず相變らず目先筋の小掬ひ商內のみにて三十一圓六十七錢處を一上一下に過ぎなかつたが然し時は恰も月末に接迫し而かも阪地は當限に對して硬軟の鞘換を見るや計り難いとの見地より人氣は非常に緊張し從つて場面は閑散無活氣を呈しながらも何處となし變動來の氣分が漂ふて居る

延

各地の軟調と舊正後の出廻懸念により上値飛附警戒の一面供給不足案じによりに突込賣躊躇等にて双方見送り手持ちの姿である

一月末限三一・一五 ▲三月中限三一・五〇

大豆

新規進入なく今朝は連續十八圓二十錢見の際なるも買入は十八圓一杯處にて見送り閑散である

仁川正米

內地買注文不引立の折柄にて先約筋の外九キ四等三十圓五十錢地買玄米二十七圓當市合格四等二十九圓四十錢浚八錢五厘在來種八錢二三厘にて休日前に比し二三十錢安の見當であるが買氣不引立にて高ナグレの狀態である

釜山正米

現物殺良相三十一圓五十錢神力三十一圓一月末限三十二圓二十錢より二十錢三十錢三月中限三十二圓〇九錢より〇五錢出來高二千石

群山正米

現物殺良粗三十一圓五十錢神力三十一圓八十錢二月中限三十一圓九十錢五錢三月中限三十二圓四十錢出來高一萬八千石

大邱正米

現物殺良都三十一圓十錢神力三十一圓三十錢二月末限三十一圓十錢三月中限三十一圓四十錢出來高一萬三千石

仁川　㊅島居仲買店　電話六三六八

東京期米

節	廿八日前場	廿八日後場
寄	三九・二六	三九・四三
一節	三七・七	四〇・〇
二節	三七・一	四〇・〇
三節	三七・九	三一・一
四節	三七・七	…

大阪期米

節	廿八日前場	廿八日後場
寄	[illegible]	[illegible]
一節	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]

兵庫期米

節	廿八日前場	廿八日後場
寄	三六・〇九	三六・〇九
止	三六・〇九	三五・九四
中	三六・〇九	三六・〇九
先	三六・七五	三六・六六
寄め	三六・六七	三六・六九
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]
七節	[illegible]	[illegible]
八節	[illegible]	[illegible]
九節	[illegible]	[illegible]
十節	[illegible]	[illegible]

下關期米

	廿八日前場	廿八日後場
寄付	三六・三八	三六・四九
止め	三六・四九	三六・一一

桑名期米

	廿八日前場	廿八日後場
當限	寄付 …	止め …
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪三品

	廿八日前場	廿八日後場
寄付	三六・三八	三六・三八
止め	三六・〇三	三五・八六

限月	廿八日前場寄付	前場大引 / 後場大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]

日本一　帝國火災保險

一、我社は大家族主義に依つて經營し會社と代理店と保險契約者との間が溫き溫情の結付で進んで居ます。又我社は全國の農工銀行と特殊の關係がありまして、多大の後援を受けて居ります。即ち全國の農工銀行の頭取全部が我社の重役又は相談役であります。

二、大家族主義の當然の結果、(一)我社には親族部の設けがありまして、保險契約者の爲めに出來るだけの御用を勤め(二)保險金支拂の迅速と親切とは、我社の最も誇りとする處であります、又(三)我社には、國家の政治に帝國議會がある如く、評議員會がありまして全國の有力なる代理店主は、評議員として我社の經營の相談に參與して居ます。

三、我社は百萬圓、千萬圓の「大口保險」は勿論、一口五十圓、百圓の「小口保險」をも特種の便宜を以て喜んでお引受け致します。又我社は他の一社と共に地方農村の安定を計るため農家用の保險をも進んでお引受致します。全國農村の方々は、何うぞ我社の「農壽保險」を御利用下さい。

四、我社は「海上保險」も「運送保險」もお引受しますから、ドシ〱御用命を願ひます。其外「林業火災保險」は我社の最も誇りとする處であります。全國の山林業者は、是非我社の森林保險を御利用下さつて、火災の危險にも安心し、國家の爲め益々山林事業を發展せしめて下さるやうお願ひ致します。

保險なら……我社へ

支所所在地　小樽、函館、東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、神戸、福岡、京城、大連

帝國火災保險株式會社
本社　東京驛前、丸の內ビルディング五階
社長　小原達明

通俗太閤記

三百六十三回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

然るに此の光秀の本陣といたして居る妙心寺に對して阿彌陀寺の住職清玉上人及び妙覺寺大和尚も打揃つて罷り出で、光秀に面會を求めます、日向守は出家のこと故、顔見知、日向守光秀は大紋烏帽子を着用して遙かに下つて頭を下げる、正面の間に置かれたる甘露寺卿、威儀を正して『勅諚』光『ハヽア』頭を下げて恐れ入る『光秀、此時信長父子を討ちしは已むを得ざる事と推察いたす、唯一日たりとも政道を怠らせにする時は叡慮を惱まし奉るの恐れあり、由つて汝を中將に進め職意を授くるに由つて益々忠勤を勵めよ』との仰せ、光秀に於ては思ひ設けぬ勅使でありますから、有難さにハッと頭を擂り付け 光『ハヽツ』、臣光秀謀叛を醸がし、一度天朝を此地に騒し、不安城に…

…此度の戰勝を祝し『右大臣信長公の御神は即ち當寺に預かり置きまする、信長の臨に於ても二條に現れ、此外織田の家來大勢の死骸に於ても山の如く現れ、如何にも見るに忍びざるの有樣、依つて右死骸の取片付けを仕りましてもお咎めはございませぬか、謀叛相成らぬと仰せらるゝとも…

臆まで被下置 仕ります』光秀これを承り靜かに面を和げて 光『唯今の話へを聞き日向守却て恐縮をいたす、吾主たるものを討つと云ふも據ろなきことなり、然るに其の屍を辱めんとの趣意…

を拜したるをお惱しみも之れなく主を討つも已むを得ざる事なりとあつて、間もなく勅使を下し賜はり、早速を中將に進め職を下し賜かると云ふは光秀此上もなき有難きことに存じ奉る、此の上は飽までも忠義を勵み、恐れながら君を補佐し奉り天下を泰平に致すの心得、恐れながら此の段御奏聞を願ひ奉る』と云つて早速に夫れより勅使に對し種々の御馳走をいたしました、勅使は其儘お歸りになりましたが、然るに光秀は斯樣なことに相成つて見ると、もう少しも猶豫いたすべき時ではござりませぬ、然るに光秀は猶も京都の守護として洛中に於ては…

（江戸趣味）蒲燒 川長

に及ばれ、偏に光秀の取ら入る處如何にも雲霧の如く、一同の神樣大切に祭り奥れるやうに、昔に於ても決して落度はない』と云ふことを申されました、由つて兩僧大いに喜び各々の死骸を取り片付、信長の片袖は明智左馬之助よりして阿彌陀寺の住職に預けたす、これを葬ることになつた、さても都の町に於ても何となく物騒がならず、今にもまた〳〵合戰が始まりはせぬかと皆戰々兢々として居ります、恐る處天正十年六月七日午の刻と思ふ頃ほかに京に妙心寺に對して勅使が下りました、勅使二位大納言卿…日向守是れを承はり、勅使とあつては容易ならざることゝあつて…

此度勅命に由つて禁中の警固を授けられたることゝ一緒に披露のため、手前より莫大の金銀を出して人民に賜はりました、どうも人間は金でなければ治まらないもので、斯うなると信長のことを惡く云ふ者がございます 甲『何とアア今度の將軍はんは豪いお方や、あんな好い將軍樣を頭に戴くといふは有難い幸福や、エライコッチャ』乙『松永にも増して誠に下々を憐れむ好い人だと云ふ評判であります』

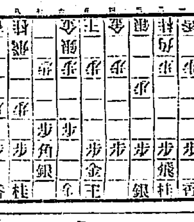
精良ハム入 ハムパン 一包十錢 明治町 木村屋

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

名士の薫 昔中堂藏 明治屋 發賣元

將棋新手合（一）

於釜山幸町釜山棋友倶樂部
平手 ▲三段 佐田 眞作（選勝）
先番 △三段 園田 □（釜山）
圖は六二銀迄の局面
▲持駒 佐田氏ナシ



▽園田 佐田▽
△三四歩▲七六歩△八四歩▲六六歩△八五歩▲七七角△九四歩（イ）▲七八銀△九五歩（ロ）▲五八金（右）△六二銀▲六七金△五四歩▲五六歩△七四歩▲四八銀△六四歩（ハ）▲二六歩（以下次號）

講評 木七段講評
（イ）九四歩と突きたるは非常に早し此處普通に六二銀と上るが順當なり
（ロ）九五歩と突越したるも同意味にて無駄手なり前評通りに指すが順なり
（ハ）六四歩突き面白からず此處三二銀と上り引角に指し角頭の交換を挑む策戰を採るべし

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見ないが患部を病巣へ適量に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して徐々と細胞や組織の病的細胞等を破壞して治療の効果を見して來ます若し其病巣の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸収されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依つて始めて偉効が現れるので有ります
◇最も良い效驗は
るいれき。わきが。頑ぬ。胼胝。いぼ。水蟲。面皰。頑固な皮膚病。乳癌。耳下腺炎。腫瘍。脱疽。其等ですから患部に困つて居る方は我社の物療治療へ來られん事をお勸め致します

京城日報社 代理部内
電話光化門四〇〇 振替…

一月二十九日（舊十二月廿四日）
▲八白 ▲丁未 ▲大安 ▲破 ▲尾宿
▽八白 土曜に當る…
▽一白 …
▽二黒 …

佛チ同盟條約内容
特に獨逸の再起に備へる

…るべき事を宣言してゐる次ぎに兩國が佛國に關する際に取るべき手段に關し規定した上サンゼルマン條約第八十八條に含まれてゐる獨墺合併の禁止を遵守せしむべき事…代議院は討議を開始した政府當局の說明する所に依れば…

ウツヅ駐日大使に感謝

…ツ大使の爲に晩餐會を開き其席上で披露される筈であつたがウツヅ大使が急病に罹り晩餐會も沙汰止みとなつたので大統領のメッセージも發表されずに居るが其内容は次の通りである ユーゴスラヴィア倶樂部が駐日大使ウツヅ氏の目に晩餐會を開くと…

別報【東京二十六日發】日本の特別的態度に關し日本は…

おいしくて良く賣れる 最上醤油 ハンドマーク スギコッス 仁川萬石町 高杉醤油醸造場

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

奉天 ミヤコホテル

内科 胃腸病科
診療 夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話【一三九〇番 三五九番】

苦しきぜんそくタンセキ患者と感冒患者一讀を乞ふ
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見！
△ぜんそく たんせき患者の一大福音！
△勿驚タッタ「一回一茶匙（三瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり
本劑は滿洲藥草、中毒性の配劑にあらず醫學博士久保田晴光先生多年藥物的研究の結果發見せられたる薬劑にしてアドレナリン注射の如く注射を要せず、内服に依つて其の效よりも偉大なるを特長とす
ぜんそく患者は勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て效を奏す、尚ほ體溫を増す故に感冒豫防として即効あり
△適應症、喘息其他急性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等
新藥 アストマトール
△藥價 壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種 但し滿洲朝鮮に限り當分の内
製造發賣元 奉天松島町十四番地 鶴原商店製藥所 振替大連二八六二番
日本販賣所 門司市本町 鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ（送料弊店負擔）
是非一度御試用を乞ふ

微笑の君
爽な泡立ち、ゆかしい香り。何と云ふ氣持のいゝ石鹸でせう!!
ホーサン入
ホシ化粧石鹸
ホシの石鹸を御化粧用にお選びなさい。信用あるホシと云ふ名を御覽になつた丈けで誰方もお喜びなさいます。

定價
一個 金廿五錢
三個入 金七十五錢
一打 金三圓
資本金五千萬圓
星製藥株式會社
東京 圖

りん病 ばい毒 請合藥
定價 一週間分 八圓 一日分 金貳圓三十錢
定價 一週間分 四圓 一日分 金壹圓三十錢
百圓進呈
本劑りん病藥の主藥は治療劑にして、ばい毒藥の主藥は海内服藥として世界醫學上第一有効と確證せられつゝあり且つ内服せられ帝國醫科大學病院等に於て實驗證明せられ、衛生試驗所が檢査試驗せる所なるも斯る薬を保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。
◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來られ。
◎花柳病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。
發賣元 關東・關西
東京日本橋通四 電話本局一〇七七番三三八四番
大阪三休橋北詰 電話船場一六一一四番二三四四番
有田ドラッグ專賣所
◎朝鮮 京城 南大門外 黄金町電車通 鐘路大廣橋 龍山練兵町
仁川宮町二 大田春日町一 群山榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 裡里水町 大邱弓町 甘浦港町 釜山辨天町 馬山京町 統營三町 慶南蔚本町 平壤郵便局前 鎭南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町
有田ドラッグにせドラッグあり有田ドラッグ

大阪商船出帆

仁川出帆
◎第五滑船丸（群山木浦經由）
大阪行 ×大價丸 二月三日午後三時出
×宮島丸 二月四日午後三時出
◎平和丸 一月廿九日午後三時出
●鎭南浦行 千山丸 一月廿九日午後三時出
△鎭南浦安東縣行 江蘇丸 一月廿九日午後三時出
△第七京山丸 二月一日午後三時出

元山出帆
浦潮行 京城丸 一月廿五日午後四時出帆
◎釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 北丸 一月廿二日午後三時出帆
新高丸 一月廿三日午後三時出帆

大連出帆
◎上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
湖北丸 一月廿三日午前四時出帆
福健丸 二月四日午後一時出帆

内地各港出帆主要航路
◎歐洲行每月二回 ◎濠洲行每月一回 ◎南米行一年十一回 ◎北米行每月二回 ◎南洋行每月一回 ◎印度行每月一回 ◎等御旅客御取扱
大阪商船株式會社仁川支店
京城内國通運會社支店電話二六番
仁川京城通り旅館電話七〇七番
事務代理 仁川本町 電話一八四番
荷扱 仁川港町 電話二三二番

三菱商事 仁川出入
一品 三菱商事
尾道阪神行 大黑山丸 十二月廿一日入港 二月二日出港
第二御崎丸 十一月十三日入港 十一月十三日出港
鎭南浦行 長浦丸 十一月 日入港 日出港
三菱株式會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話五三〇五 長一〇八番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 光化門電話 八八四番 八八五番 八八六番 八八七番
◯釜山支店 佐藤町 電一一一四番
◎元山支店 海岸通 電六四一四番
◎仁川出張所 海岸町 電一〇二番
◎京城代理店 蓬萊町 電國際一一七〇番
◯元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 一月七日 大阪行
京都丸 一月五日 下關行
雄基丸 一月廿一日 江原道行
立神丸 一月二日 敦賀行
咸鏡丸 一月一日 清津直行
成寧丸 一月三日 浦鹽行
會寧丸 一月五日 雄基行
釜山丸 一月六日 浦鹽行
◯釜山代理店 大池回漕部
昌福丸 一月廿一日 東京行
飛山丸 一月廿一日 大阪行
京畿丸 一月八日 下關行
◯木浦代理店 山野回漕店
櫻島丸 二月八日 東京行
新義州丸 二月一日 大阪行
統營丸 一月三十日 釜山行
公州丸 一月三十日 濟州島行
慶興丸 二月一日 多島海行
全州丸 一月七日 仁川行
會寧丸 二月一日 北鮮行
釜山丸 二月一日 浦鹽行
宗信丸 一月一日 鬱陵島行
鎭城丸 一月三十日 江原道行
濟州丸 一月廿一日 濟州島行
大國丸 一月廿一日 木浦行
江原丸 二月六日 濟島大迦行
◯仁川取扱店 堀回漕部
櫻島丸 二月六日 東京行
新義州丸 一月三十日 大阪行
金州丸 二月二日 新義州行
江原丸 一月十日 海州行
平安丸 二月一日 鎭南浦行 大連行 安東・青島行

經驗ある助手入用 一誠齒科醫院 平壤本町 電話五五〇番

京城日報　二十九日朝刊
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介

上院改造緊切

貴族院議員男爵 福原俊丸

清浦内閣に對し一部に於て特權階級の内閣でありとし、殊に組閣の經緯に遡り研究會の態度を非難するものがあるが、事實に於て清浦子が大命を拜して組閣の事に當るや從來の關係から、濱本、大木兩君が其依頼により聊か之に盡力せるのみであつて、研究會が殊更に清浦内閣を擁護すべく運動したものではない。從つて若し之が不可であるとしたならば當然大命を拜して起つた清浦子が責任を負ふべきである。併し當時に於て克く時局を收拾して難局に善處し得る政黨内閣を求め得たかと云ふに吾人は遺憾ながら之を發見し得ずと云ふを憚らぬのである。從つて現内閣は其間に處する中間内閣とも云ふべきものであつて憲政では政黨内閣が之に代るべきは當然であると思ふ。故に總選擧が公平に施行された上は現内閣は其將來に就て甚だ變更か當然なさるべきであらう。

之は余の私見であるが、現下の政情の上から見て貴族院の改造は最も急務であらうと思ふ。貴族院は國民に基礎を有せずと唱へられて居るが、事實に於て貴族院が國民に基礎を有する事は頗る稀薄である。故に此點に向つて改造のメスを下すを要するが、併し前年來一部で唱導せられて居る貴族院改造論は根本に觸れて居らぬ憾みがある。余は今回の如き内閣が組織された時に於て貴族院の改造は根本的に實施すべきであると思ふ。余の想像する改造の主旨は先づ第一に皇族、華族、勅選議員と云ふ階級的な名稱を改め上院下院の制度を設け、下院は數の代表となし、上院は質の代表とすることである。而して上院は質の代表として各方面の職業から代表を選るのである。例へば大學の總長であるとか、商業組合や勞働組合の組合長であるとか其他各方面に亘つて、代表を選擧するのである。之と同時に現在の議員數も數を減じ多額議員も其選出方法を變更するのである。互選の公爵は華族階級であるが之とても或種の有力なる階級であるから此方面より代表を送ると云ふことは更に不可ないが、從來の如くに華族議員が上院の過半數を占むると云ふ事は其處に多少の弊風を醸成するのであるから華族自身に於て自分の身を削り他の階級に讓ると云ふ事は最も妥當な方法であらうと思ふ。近來の如きは考慮すべき點が多々あるを發見する。法制局長官の如きは特に三日も其任にあれば之を勅選に推薦すると云ふが如き弊風を生じた。斯の如きは最も戒むべきである。故に之等の推薦に就ては從來の如き情實的の方法を排斥し實際的の方法を採るの必要がある。從來貴族院の事に兎角の評判があつたとするならばそれは貴族の罪にあらずして制度の不備に歸すべきであるから之が改造は現下の緊急事に屬する。

斯く貴族院を改造するの一方衆議院に於ても所謂普選の實施を圖り益々國民の意志を普遍的に代表せしめ兩々相俟つて兩院制度の闡明なきを期すべきである。而して之が實施は現在が最も適當な時期であると信ずる。

我々同志の心事

代議士 中橋德五郎

新政黨も豫期の如き同志は纏まつたかそれでも未だ坪々樂觀は出來ない。此上とも之が達成に就ては同志の努力に俟たねばならぬが我々の成算では過半數以上は集めて見せる積りである。幹部派の形勢はどうだ。うん、惡いだらう。これも已むを得ないことであるから仕方がないさ。然し幹部派も防禦運動には全力を盡してゐるらしいから容易に樂觀は許されない。唯此際我々の頗る遺憾とする處は或る種の權威が我々同志に迫つて居ることである。苟くも斯くの如き運動は公明正大に堂々と言論を以て勝敗を決すべきであるのに、彼等の或る一部の者は此方針に出でず卑しむべき手段に依らんとしてゐるか殊に遺憾に堪へぬ事である。我々は區々たる感情に依つて此大事を決行するものではない。現内閣に對して我々は時局の重大と民心の安定を期するが爲に是々非々の態度を取つて時期の至るを待つべく考へて居たのであるが、不幸總裁と意見を異にしたる結果事茲に出づるの餘儀なきに至つたのである。斯くなる上は我々は若干の犠牲を出すとも益々努力し初志の貫徹を計り議會に於て政府を覆せんとするものである。總選擧？それは後でもいゝ、我々は寧ろ茲になつて暫く天下の同志と共に政界革新の爲めに遊説し時機を見て新政黨を樹立せんと思ふのである。我々の心事を知る人ぞ知る今は世間の批評に任して置くだけである。綱領は政友會の綱領を踏襲する積りであつて實際の政見は原總裁の政見を加味する筈である。天下益々多事の秋、諸君の自重に望むこと切なるものがある。

勞農露國の新聞（下）

ケー、ワイ生

革命以前の新聞は之に反して文化の中心たる大都市に居住する少數の有識階級を相手に書かれたのである。當時の農夫や勞働者などは新聞と云ふものゝ存在すら知らなかつた。時によると小都會の有識者や村の學校の先生などがモスコウあたりから直接に新聞の購讀をする事もあつたがそんな事は先づ例外であつた。云はゞ新聞は大都市の占有物であつた。モスコウとペトログラードを除いて多少名の有る新聞を發行して居たのはキエフとかロストウとかオデッサ又はハーコフなど云ふ少數の工業都市だけであつた。之れ以外に各州の首府などに官報があるだけであつた。そして記事の内容は上流社會の出來事とか少數特權階級の人々の動靜に限られて居つた。然るに新時代の新聞紙は露國民の多數を占むる農夫や勞働者の爲に發行されて居る、彼等の爲と云ふよりは寧ろ彼等の機關として發行されて居る。從つて記者の如きも地方地方の勞働者中文筆のある人々から選出される、故に新聞紙と讀者との關係は誠に深く切實である。然し小數の學者や專門家等を相手にする新聞も二三は有るようであるが、それらは讀者の數が誠に少い。それで一般の新聞には工場のや商店會社の使用人の生活を基いた記事がよく記載される、村落の新聞には農夫の實際生活の記事が出る之等は實際其工場又は農場に働く人々の間に在る通信員が寄するのである。露西亜は今尚社會的一大革命の途中にある、共産革命には國民の一人一人が參與せねばならない事になされて居る。そして此の革命を行ふにあたつて尤も力あるものは新聞紙と勞働者である。（完）

外遊土産話（六）

石縣公州慈惠醫院長談

貨幣の相場

貨幣の相場と云ふことは單に百圓が百圓で通用せぬと云ふばかりでなく實に其國の國力を説明すると云ふ大きな力を持つて居ることを考へないわけに行かぬ。獨逸の貨幣が暴落に暴落を重ねたと云ふ所以も大戰後一敗地にまみれたからで麺麭一つを買ふにも高い金額を拂はねばならぬ始末になると云ふ滑稽もある。金の價値が暴落すれば一枚の紙幣がたとへ百圓千圓の額面がおしてあつてもその價値はやつぱりゼロでなければならぬ或る紳士が獨貨が暴落しかけた時『これより以上暴落することはあるまい。此次は高くなるにきまつて居る。此安い時に思ひ込んで一儲けしやう』と考へてウンと買ひ込んだもんだ。所が時代の力には勝てなくて、獨貨は益々暴落する、放したくとも放す機會がなくとう／＼あはれにも破産の憂目を見る運命に至つたなどは寧ろ悲慘である。が、兎に角、貨幣の價値の解るのは一歩國外に足を踏み出してからである。日貨が歐米各國にどれだけの權威があるか、換言すれば、どけたけの國威があるかと云ふことが直に解るのであり又、その國に滯在して何國の貨幣がどの位に通用して居ると云ふ事から各國の信用状態が直ぐ解るから僕等は我日貨が歐米各國にどれだけの信用を博して居ると云ふことが直に解るのである。

種の話

◇日本語學大學設立の議　米國と日本とは將來益々密接の關係を生ずる爲め米人に日本語及び日本に關する諸學を研究する必用ありとなし紐育市に於て戰前四ケ年で文科及び貿易科より成立する日本語學大學設立の議を東洋貿易業者日本語學者等に依つて唱へ出されたが寄附を申出づる者も既に現れたと

◇ヒマラヤ山が高くなる　ヒマラヤ山下の印度のある地方ではヒマラヤ山は年々高くなりつゝあると云つてゐる其理由としてはカルカッタより西北ラホールに到る鐵道沿線の湖水、池水沼等が年々少しづゝ深く且大きくなりつゝあるのが地球の收縮に依る鐵の底面に當つてゐるから、で從つて鐵の上部に當つてヒマラヤ山は年々高くなるのであるといふのである。

別天地

東京より 目黒行人

◇大正十年に三億六千萬圓であつた入超が十一年には二億五千萬に落ちたが十二年には又幾らか殖えて三億と云ふ兎に角ベラ棒な額に飛び上つた。デ此三ケ年間の入超總計十一億五千萬で大正三年以來の六ケ年間の出超總計十六億一千萬圓の大半はもう無くなつた譯だ。それに復興材料の輸入などを綜合すると今後のこと甚だ心細い。マア『無いが意見の總仕舞』と云ふところまで行くの外あるまい。

◇世界大戰の經濟的影響は比較的早く來て今も尚繼續中であるが、此我國に起る種々の出來事はしい出來るも實は世界大戰の影響の現れに過ぎない。我國は幸ひに歐洲各國と異り其影響が少いなど自惚れ過ぎて繼續して施すべきを施さずに措すべきを措さずに一時を糊塗し、繼續して來た天罰は今に至つて現れたと言つてよい。

◇併し未だにそれを悟らず、今猶目にもつかぬ因循姑息な考へに囚はれて同じ所を往きつ戻りつして居る點が勘くない政府者然り政黨然り、げに困つたものである。彼等は何か事が勃發すると俄に狼狽するが、國にこれに處する覺悟は無い。感情には解散難をのませるよりも窮極に適度の滋養を與へるのが良いことが多い。

◇天然痘猖獗、鍾路を中心に東京市はこれが爲めに脅威されつゝある。病菌は北部の海邊からだとも滿洲からだとも云ふ。然し目の無い商人の中には痘苗を買占めをやる徒もあるさうだが、醫界で日々十萬人分位づゝ出來るので此方は心配はない。工夫すれば過激思想に種痘の出來ないことはなさゝうである。

◇數十通の借用證書を懐中したまゝ猫イラズをのんで自殺を企てた男がある。彼は多年苦心慘憺して溜めた千餘圓の金を諸所に小貸して居たところ大震災で全く回收不能になつたので此始末に及んだ。彼以外に此種の不幸に逢つた者も世の中には勘くあるまい愚直な者は可憐である（一、二二）

面白倶樂部 二月號

出た出た!!

愉快の親玉！　笑ひの問屋！

新年號賣切れの大評判大人氣雜誌!!!　家庭和樂の最上良藥！　賣切れぬうちに誰方も早く早く

◇漫畫小説 裸女ケ島……吉岡島平
◇滑稽小説 聲色の辰……久佐太郎
◇歷史小説 三俠士……大倉桃郎
◇喜劇脚本 東寺羅生門……小野雨螢
◇滑稽縮尻 坊主栗毛……是絲風

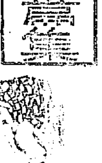
■復興萬歳　■英雄と盗人　■出際ぜから　■出世の盃　■池中の龍？

◇演藝界奇聞珍聞　◇關西女優戀の様々　◇林千歳と大辻司郎　◇競技室と名人逸話

□復讐の妙藥……高山信夫
□戀と劍の神技……吉澤
□巳之吉捕物……松山
□城の崎情話……吉村湖風
□春風卿之助……北浦

本誌獨特 滑稽短篇集

椿の晋◇小勝と李彩◇居子の夜釋◇新兵行軍◇勝公のバケツ◇落語家のラブレター◇孔子の中にあり◇主人公は旅行中◇福々の神と貧乏神◇長松の願ひごと



◎浮世珍聞 お望み次第……施三生
◎呉越哀史 情熱地獄……菅生見彦
◎無類珍妙 芳年翁の演劇見物……藤波樂齋
◎滑稽小説 今辨慶縮尻出世物語……高木愉風

嗤ひ笑ひ

賞金總額 貳千餘圓の大懸賞募集

◎右の外一粒選り傑作讀物大小數十篇滿載！

◇定價八拾錢（送料二錢）　發行所 東京 講談社

中央公論 二月號

一月廿五日發賣　定價八拾錢 郵税二錢　東京丸ノ内ビルヂング 中央公論社

■口繪「抱甕」……小川芋錢
■清浦内閣を迎へて……卷頭言
■社會進步の純粹原則……杉森孝次郎
■遞信鐵道の官營事業の怠慢……堀江歸一
■清浦内閣の批判……三宅雪嶺

帝都復興の財源と地方農村疲弊問題

■市民の一力を賴む……杉森孝次郎
■積極的復興と農村問題……安部磯雄
■復興の規模と農村の盛衰……堀江歸一
■復興計畫の不徹底と國民……上山滿之進
■帝都復興と農村振興……三宅雪嶺
■社會復興の辯……澤田謙

極端思想教化問題

■教化に於ける具體的缺陷……上田杏村
■暴力行使と其本質的誤謬……柳澤健

■戯曲 影法師……正宗白鳥
■短篇 死者の滿足……小川未明
■長篇 田舍暮し……室生犀星

想華

■大阪の思ひ出……廣津柳浪
■西片町の頃……廣津和郎

■新帝都のスタイル……福永恭助
■笑の國巡禮……高須芳次郎
■遊蕩生活と浮世繪……織田一磨
■西伯利三界を迂路つく……大泉黑石

凌寒魁春の意氣を表現する 梅花の賦

■梅の賦……德田秋聲
■梅の花の賦……近松秋江
■梅の俳趣……田中貢太郎
■梅の花の賦……長田秀雄
■其の花の氣品……豐島與志雄
■梅の雄勁さ……小川未明
■梅花のさびしさ……村松梢風
■私はこの花を實は嫌ひではない……宇野浩二
■梅花の賦……上司小劍
■梅に對する感情……芥川龍之介

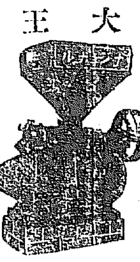
■時論 山本内閣の倒壞より清浦内閣の成立まで……古川學人

東木 内外植物

……産樹園

ナショナル精米麥機

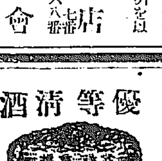
賜宮内省 李王職御買上之光榮
專賣特許自動唐箕附 ナショナル精米麥機
登錄商標 大王



理想の精米と最良の酒を得んには此機に限る
特許唐箕附精米機に限る

特約店 京城府黄金町 森脇商會
製造元 精工商店

優等清酒 和の松



ワカマツ　一升瓶詰
朝鮮大邱府東門町 若松商會酒造場　電話長一二 振替京城一〇三七番

發賣禁止!?

改訂版出來

▲人情倶樂部一月號は發賣禁止となりました

□風俗の紊亂……
□當局と了解……
□大讀物揃ひ……

◎機は今！　一月廿五日各書店賣店發賣　定價僅に金六拾錢 送料二錢五厘

急告 賣切れぬうち早く！早く!!

發行所 東京市 人情倶樂部

英首相對印度聲明
『印度が立憲主義と革命の鬪爭場となつてはならぬ』と

【倫敦二十六日發電】去る廿四日印度マドラス、ヒンヅ新聞に掲載された英首相マクドナルド氏の印度人民に宛た電報全文はルウタア社の手に入つた右の電報は一月六日附ので氏が政權を掌握せる以前に發したものである マクドナルド氏は其の電報の一節に曰く『印度の進歩なるものは充分徹底あるもので あれば憲法に從つてのみ遂行し得られるものと確信する若印度が立憲主義と革命との爭鬪の戰場となる樣な事があれば予は印度の前途に光明を認める事は出來ない』と

ザ氏埃及王國首相受諾

【カイロ二十七日發電】ザグルウル、パシヤは埃及王國の首相たる事を承諾した

米國貿易三億弗增加

【紐育二十七日發電】米國外國貿易總額は十二月に引續き增加し千九百二十三年の輸出は前年に比し三億弗の增加を示してゐる

英大使歸還の途に就く

【紐育二十六日發電】本月初旬英國より態々米國に來たり殘務取り片付け中の英國大使サーオウクランド、ゲデス氏は酒類密輸入禁止條約の手續きも濟み其他の用務の處理も付いたので愈々退官する事となり本日英國に向け歸還の途に就いた出發の時は盛なる見送りを受け殊にゲデス氏の搭乘せる汽船アクイタニア號が紐育灣を下る際ウアナアストウ要塞より二十一發の禮砲を放ち其際ゲデス氏は甲板上に氣を付けの姿勢で起立し謝意を表した

露首相後任物色難

【莫斯科二十七日發電】レーニン氏の後任候補者として下馬評に上つてゐる者はルイコフ、スターリン、カネメフ氏等であるが傑出した人物がないから結果は甚だ不明瞭で數名の領袖を擧げるか或は現在通り代理とする樣になるだらうとの説もある

反過激派旗揚げ説
アムール州獨立政府組織

【奉天電報】當地の信ずべき某所に達した情報に依れば露國反過激派はレーニン氏の死去を機會に旗揚しアムール政權の獨立した旨を支那官憲に通告し目下兩地鐵道は不通となり隔離しつつあると

孫總理和平統一建議

【北京二十六日發電】孫總理は曹總統に南北和平統一の急務を說き自ら南北の間を奔走して之が實現に當つて見たいと建議した

東氏が當選した

【鹿兒島電報】廿七日鹿兒島縣第五區補缺選擧開票の結果東幸治郎氏大多數を以て當選した

政友大阪支部
解散に決定

【大阪電報】二十八日大阪政友會支部は中央公會堂に於て大會を開き當支部を解散する事に決した多分新政黨に入るものならん

議會對策協議
政友最高幹部會

【東京電報】政友會は二十八日正午同會內に最高幹部會を開き高橋總裁より伊藤公靈前に參拜の顛末岡崎總務から閣公訪問の顛末等を報告し次いで三十日の議會に對する策につき協議した

憲政功勞者國民大追悼會

芝增上寺に於ける憲政功勞者國民大會追悼會は豫定の如く廿八日午後一時から開會された消え殘りの雪は增上寺境內に堆く寒氣はヒシヒシと襲ふてゐたが快晴とあつて憲政擁護の熱血家は續々押し掛け階上には國旗を吊らし五色の吹流しを始め『憲政の神靈に泣く』『國難來る』『弔護憲戰士』等の旗幟が濛々に滿ちた數十旒の旗が寒風に靡き張り切れる許りの緊張味が早くも一山を壓す斯くて一山の導師三十餘名の手で嚴かなる追悼會が營まれ法會が終るや小泉又次郎氏は沈痛な態度で開會の辭を述べ夫れより高橋、加藤、犬養の三總裁を初め武藤金吉、植原悅二郎氏等の追悼を兼ねたる內閣彈劾の演說ありたるが會衆實に一萬を越え非常なる盛況裡に散會

飽くまで內閣を覆す策戰
不信任案上程……解散はさせない
護憲三派大に意氣込む

【東京電報】護憲三派が此後如何なる策戰に出づるか又之に對し政府及新政俱樂部が如何なる對策を執るかは非常の興味ある問題で兩者共總理に種々畫策中であるが護憲派では不信任案を上程國論を高潮せしめ政府をして解散の暴擧を敢へてせしめず寧ろ一擧倒閣の實現を期すべく二日には不信任案を上程決戰せんとするものの如く政府部內でも口にこそ解散風を吹かせながらもその實非解散論に傾かんとして居る時だから尚一段の奮鬪を繼續すべく又護憲派中には二日決戰するは面白くないから三十一日及び一日兩日に亘り政府の失態非政を自暴せしめ質問戰を試み政府をして再び休會し國論の追求を待つが終れば再び休會論を提唱するものあり兎に角護憲三派は飽く迄倒閣を期すべく解散か再休會か兎も角此後の形勢を見てその時に態度を決定せんとするらしいから政府の策戰は政局の推移如何に依りて興味あるものと思はれる

樞議（廿八日）

【東京電報】樞密院では二十八日午前十時より宮中南溜りの間に臨時本會議を開き日米仲裁裁判條約期間延長協約を可決した

閣議（廿八日）

【東京電報】二十八日の閣議は午後一時開會各相の說明あり次いで松井外相最近外交の報告ありて四時散會

護憲三派と記者團
研究會幹部に會見
鐵拳の飛びさうな形勢であつた

【東京電報】護憲三派聯合に都下新聞記者團は廿八日午前十一時半研究會事務所に同會幹部と會見研究會の態度を質したが研究會は會として護憲內閣の組織に關與したことはない研究會としては從來同樣是々非々態度を持する事を述べ武藤金吉、[illegible]の諸氏より猛烈に研究會の責任に付き突込んだが渡邊千冬氏より不得要領の答辯あり武藤氏は大に憤慨し拳骨が將に飛ばんとする形勢であつたが漸く無事に治まり結局研究會は若し國民の全體が護憲內閣[illegible]

朝紡火保問題

朝鮮紡織會社釜山工場の火災損害に對し損害三百萬圓保險會社への請求高二百三十萬圓なるが保險會社側は其の請求を不當なりとし容易に決定を見ず問題は東京に移され居るが會社側請求の所謂損害額中には火災以前より破損し居れるケ所もあり機械の如きは時價を請求額の半額と見做され其他のケ所も甚だ請求額に比較し過大なる點もありとて求額の半額程度を支拂はんとする向もあり容易に決せず場合に依りては相當の長日月を經過する虞れありて會社側は頗る不利の立場にあり保險會社側にて半額支拂を以て滿足し隣接地に新に設備を爲し機械を据付て一先づ經營し徐々に工場を修理する事を勸め居れる向もあるものの如し

二百萬圓の蔬菜と果實

[illegible] 夫れ等の蔬菜や果實は如何なる經路を取つて販賣されるか京城府勸業係の調査した所を見るに鮮內各地より搬入されるもの二十一萬九千二百六十九圓、滿洲及び內地より移入さるるもの六萬六千七百五十一圓合計[illegible]より搬入の分三萬九千二百九十圓、鮮內各地より搬入の分百二十五萬六千八百五十圓、滿洲及び內地より移入の分二十七萬[illegible]さるるかと云ふに南大門市場を經て販賣せらるる蔬菜六十萬圓、果實百萬圓計百六十萬圓[illegible]仲買人から小賣人、小賣人から需要者の手に入る[illegible]る必要はあるまい、今少し大きな都合ならばいざ知らず京城府として[illegible]

社會事業御下賜金
財團法人として有効に使ふ

【東京電報】東宮御成婚の御節に際し下賜されたる十萬圓の社會事業資金の使途に付き協議の結果財團法人とし總裁一名會長一名副會長一名を設け總裁には宮樣を推戴し從來の社會事業と相呼應し最も有効に之を使用することになつた

長谷川元帥に叙勳

【東京電報】二十七日薨去せる長谷川元帥に對して左の如き御沙汰があつた

元帥陸軍大將正二位勳一等功一級
伯爵 長谷川好道
叙從一位（以特旨位一級被進）
叙大勳位授菊花大綬章

尚葬儀は三十一日午後二時より青山齋場にて佛式執行される筈

浦鹽鮮銀券輸入緩和
沿海州は事業繼續有望

【東京電報】曩に沿海州財務局長が鮮銀に對し非公式ながら沿海州の經濟的活躍と彼我國際的經濟關係を持する爲に鮮銀の浦鹽支店の存續を欲するのみでなく各地に出張所代理店の設置さへ希望する旨の通知があつた一方財務部は其の旨を[illegible]金融へ申請したるため數日前漸く無稅で第一次の鮮銀券の輸入を見るに至つた次第であるが尚朝鮮銀行は秘密裡に準備中である銀行當局との提携事業も右の理由に依つて着々順調に進捗中との事である

殖產局多年の懸案たる
農會令は近く發布
引續いて產業組合令が出るが取引所令は何時の事か分らぬ

總督府殖產局には永き數年に亘つても一、二年前から朝鮮の產業上最も重大の關係を有する三案がある即ち第一に農會令、第二に取引所令、第三に產業組合令である。以上の三案は何れも世間周知の重大なる案件であるに拘らず今尚其發布を見ずして、一般からは恰も枯れ木に水を求むるが如くに渴望されて居るものである然るに當局としては農會組合令は金融組合との關係上容易に纏まらず、更に取引所令は徒らに投機心を煽り徒に濫設なる弊を生じつつある朝鮮の經濟上に一大變調を來しはせぬかと云ふ立場によつて尚充分熟考の價値がありと云ひ、尚農會令を成立後の資金の行詰りを豫想されて是又遽々に發布すべきにあらずとの理由の下に、何れも今日其發布を見るに至つて居ないのであるが參事官室に廻付されては、又逆戻りをなすと云ふ有樣で、特に此内產業組合令の如きは[illegible]、さればと云つて此の三案は何時發布せらるるや其豫想の當らぬは甚だ疑義を生ずるの狀態であるが右に就き總督府當局の語る所によれば、これは決して等閑に附して居るものではない。何れも絕へず調査中で出來得るだけ早く發布したいと思つて居るが、何れも問題は充分考慮の上にも考慮を要するものであり、これが爲め部內各關係局部との協議に兎角暇取るものばかりであるから、何れも今尚發布の域に至らないものである。然し產業組合と農會令とは殆ど大體に於ける審議も終了して居るので、先づ第一に近く農會令の發布を見るであらう。續いて產業組合令の發布と云ふ事にならうが取引所令は尚運んで調査の結果に俟たねばならぬと思ふ。

支那馬を改良すれば
理想的のものが出來る
競馬法の發令は當分望みが無い
野口總督府技師語る

最近總督府が競馬法の發令に就き手續中であると批難をなす者があるが京城府にも競馬俱樂部の出願書類を提出した者もある

總督府の意嚮 としては朝鮮に於ける馬の狀況よりして到底競馬法の如きは實行を見る程度に至らず寧ろ馬政の方法としては寧ろ現在執りつつある改良方法に依つて或程度の向上を促したる上始めて競馬法の如き發令を見るも決して遲きに非ずとの見地から全然無關心の態度を採つてゐる競馬令の發布は自然出願者の希望には近き將來に於て副ひ難き結果になつたが右に關し總督府の野口技師は在來朝鮮馬及改良馬に就て左の如く語つた

『全鮮に於て現在在來朝鮮馬と稱する樣な小形な馬は約五萬頭餘りあるがこの鮮馬の改良等は非常に不可能の事と言はねばならぬ

只農家の個人 的に使役するに過ぎないこの馬を以て競馬も見るものではない然るに從つて良馬の飼育がどれ程朝鮮に行はれてゐるかと言へば成歡牧場のアラビヤ種約五十、李王職牧場の英純血種三十、蘭谷牧場の英純血種及アラビヤ種連種馬三四十と總督府の改良支那馬種の百二三十頭に過ぎない此の近々たる朝鮮の產馬狀態を以て法令のみを先に出すと言ふ事は却つて其ものの趣味はあるとしても競馬の上に大なる改良獎勵は期待する事は出來ぬ寧ろ射倖心を煽らしめるに過ぎぬものとなるであらう

競馬法の發令 を待たずとも既に京城に競馬俱樂部があるのだから其程度で充分と思はれる尚現在總督府に於て飼育する馬は將來朝鮮に優良なる馬を普及せしめ度いためであつて現在牝は支那馬種牡はアラビヤ種系の外國馬例へば例のアングロノルマン種ハンガリのギドラン種が適當なるものとして飼育してゐるのであるが大體良好なる成績を得てゐる元來支那馬は挽馬に良いのであるが更に之れを改良して今少し大きくすれば小形挽馬には理想的のものが出來ると思ふ』

商議評議員會

京城商業會議所評議員會は二十八日午後二時より會議所第一號室に於て開會、[illegible]、佐野、[illegible]の八評議員出席し鈴木副會頭代りて議長席に著き豫算に關し審議を遂げ[illegible]大村書記長より詳細なる豫算說明ありたる後逐次審議に移つたが高橋氏は總督府財政の窮乏より商議に對し交渉の有無、[illegible]の向[illegible]

支那視察團組織
全國商業會議所聯合會主催

豫て名古屋に於ける全國商業會議所聯合會で決議されて居た支那經濟視察團組織の件はいよいよ來る三月二十日頃內地を出發し次の如き日程を以て進行すべく今回同聯合會頭より京城商業會議所に通知があつた、當地會議所でもなるべく多數參加することに申合せたが更に一般有志の參加をも希望歡迎すべく詳細なる日程は二月十日に通知がある筈である

一、費用概算一人當り金六百圓交際費百圓計金千圓
一、來る三月二十日頃長崎出帆
一、旅程期間は約三十日間
一、視察地方及順路は上海―南京―漢江―北京―天津―濟南―靑島―大連―奉天―[illegible]

朝鮮出品協會創立

[illegible]出品協會の創立を[illegible]氏外有力實業家數名發起となり朝鮮出品協會を創立したが[illegible]

長谷川元帥の薨去を惜しむ
沒すべからざる功績
日韓倂合當時の大將
小泉陸軍通譯官語る

薨去した長谷川元帥は朝鮮駐箚軍初代の軍司令官として多大の功勞者であることは世人の齊しく知る所であるが現朝鮮軍司令部附陸軍通譯官小泉眞造氏は初代長谷川軍司令官より大久保、上田、安東、井口、秋山、松川宇都宮、大庭各軍司令官と共に勤務し現司令官菊池大將を迎へたが長谷川元帥薨去の報を官舍に訪ふと氏は元帥の赴任から語る種の功績に就て想ひ出しては語る

とうとう薨去ですか、私は丁度長谷川中將（當時）が遼陽戰中大將に昇進し朝鮮駐箚軍司令部の編成正と共に初代で司令官とし明治三十七年九月七日親補され時の駐箚司令官原口少將は中將となり大本營附となられ長谷川大將は戰地から其年十月十三日京城に著任せられた、軍司令官任期は長く四十一年十二月二十一日軍事參議官として大久保將軍と交替せられるまで落合豐三郎少將、大谷喜久藏少將や牟田少將が參謀長として戰後の朝鮮の治安を維持して來たが元帥の功績は他に日韓合併て云ふ大なる重任を果す可き基本方針を確立した事にあるので當時元帥の軍司令官々邸たる大觀亭には長谷川大將伊藤統監林權助大使や特命全權公使林權助氏等が集合して此大事業の爲に苦心されたものだ氏との間に保護國の條約が締ばれ引續き明治四十年までに第三次の協約を締結し四十一年大久保大將と交替せられ四十二年日韓倂合の實を擧げ得たのであつた

明治三十七年九月日露の交戰は益々激甚し朝鮮の秩序紊亂する際赴任せられ日韓兩國の爲に努力し致された官邸たる大觀亭は長谷川大將の時の韓國が非常に日本を信頼し故李太王殿下より多大の好意を表し時に下賜せられたのであつた其頃までは京城には我大官の乘馬する馬車が無かつたが長谷川大將赴任後間もなく宮中から特に御紋章附アラビヤ馬二頭立馬車を下賜され儀仗兵の隨從を許可されたのであつた。

偉大な體軀の所有者
御前講演當時の印象
赤井軍參謀長語る

長谷川元帥薨去の報を齎らして朝鮮軍司令部を訪問すると菊地司令官は出張不在中で赤井參謀長は語る

まだ公報には接しませんが容體が險惡だと云ふ事が傳はつて以來軍司令官始め一同非常に憂慮して居りましたが遂に薨去と聞いては今更の如くに國家に重要な武將を失つた事は殘念の至りである私として元帥は餘り知らないが自分が三十一年中近衞師團の少尉に任官し元帥の事蹟に就てはなかなか上げ盡す事は出來ないが一方武將としても近衞師團長として當時出征したのも長谷川師團長が『近衞師團は平時に於ては皇室の守護にあるが戰時に於ては外敵に對して衞る可きである』と遂に自分が出征せられたので あつた

衞師團は日露戰役では當時は近衞師團長であつた當時は近衞師團の天覽演習が毎年行はれると云ふ事もなく毎年近衞師團の天皇陛下か閣行されて居た常に其講評を御前に於てせられて居た事が一種印象が深い元帥は非常な偉大な體軀の所有者で而も豪膽朗々とした態度で陛下の御前に於て講評せられたものであつたが多數聯隊長より聞きん出て頭部丈けが一段遠方からでも見えて居た

故レーニン氏の葬儀
猛烈なる寒氣の裡に行はれた

【莫斯科二十七日發電】故勞農露國首相レーニン氏の葬儀は二十七日擧行された豫て紅の廣場の墓地の裝飾を急了するにダイナマイトを用ゆるの餘儀なきに至つた程であつた二十萬餘の群衆が出で遺骸の凍るを防ぐといふ有樣であつた頭の會葬者は列を整へ寒風嚴しき爲め數千の人々が凍傷したり慘死を免れ卒倒するものも生じた次で代表者は足部の凍ゆるのを防ぎ乍ら歩兵は銃を逆にして之に從ひ各團體の代表者が續き遺骸が墓地の前に到着しかれた際勞農總會の代表が追悼文を朗讀し次いで遺骸が墓穴に下され讃禮講師を通過する巡禮者は深夜まで續いての活動を中止した際全露國に於ては總ての活動を中止し電信電話も休止し大砲が殷々と鳴り渡つた次で遺骸を墓穴に下した後は今迄張り詰めた神經も弛んで足を動かすことも出來なくなり現場で凍傷に罹つた者數千人もあつた

大阪コール

【大阪電報】短期コールの移動繁忙を告げたが其の割に金利の昂騰を見ず翌日拂二錢四五厘無條件二錢五六厘と二厘[illegible]

準備	二、〇五六、二四六	無條件 二錢五厘
限外	五〇	普通 二錢五厘—五厘五毛
減	二二四、八一二	月越 二錢五厘—五厘五毛
增	[illegible]	二錢五厘—五厘五毛

關釜連絡船

出發 [illegible]

清津船舶職員試驗

二月一日から清津海事出張所で船舶職員試驗施行さるるに付試驗官として遞信局より園山、塚越兩遞信技師は二十八日の夜行で清津に向け出發した

商議工業部會

京城商業會議所工業部會は二十八日午後一時より開會京城府尹を經て總督府より諮問の鮮內に於て保護獎勵すべき製造工業として醸造業皮革業織物等の三者を以て之に該當するものとし尚充分調査の上答申することとし午後二時散會

[illegible]上海漢口等につき交々起ちて質問[illegible]意見陳述の後豫算を可決し午後五時散會した[illegible]出品し販路の開拓を圖るさうだが[illegible]會は朝鮮商工業の發達を圖る爲め物產の紹介販路を擴め貿易を促進する[illegible]委託に應ずると

全道の水先案內人

去る二十一日鎭南浦海事出張所に於て施行した大同江水先人試驗の合格者は鎭南浦市氏一名であつたがこれにて大同江水先區の水先人は三名になつた因に朝鮮に於ける水先區の水先人は大同江三名の外釜山港四名仁川港一名群山港三名釜山港一名であり元山港の水先區には未だ水先人を置いてない

公會私會

◇全鮮郵便局長會議 朝鮮遞信局では從來全鮮郵便局長の會合は鮮內四ヶ所の各分掌局に一任し年一回の會合を開催せしめてゐたが本局との連絡上其他に關し統一的全鮮各局長會合の必要を認め來る四月頃遞信局入官設置の局長を集め浦原遞信局長總裁の下に開催す可く各の發案及準備を進めてゐる

◇遞信課長會議 遞信局にては二十八日午前十時から同局會議室に於て分掌局監督課長會議を開いたが二月一日終了の筈

◇朝鮮佛教大會總會 朝鮮佛教大會は廿七日午後二時朝鮮ホテルで總會を開催した丸山警務局長外百餘名來會し長權重顯氏開會の辭を述べ副會長李元錫氏經過報告を爲し小林總務挨拶を兼ね將來の發展方針に付協議し釋尾春芿、丸山鶴吉、高橋章之助の三氏は朝鮮佛教發展向上に關する所感を述べ會衆に多大の感動を與へ午後五時盛況に閉會

人事消息

▲久留島新司氏（忠北警察部長）廿七日夕入城不知火へ
▲渡邊秀雄氏（忠南財務部長）同上
▲山本重雄氏（忠南理事官）廿七日夕入城備前屋旅館へ
▲關本幸太郎氏（大田中學校長）同上
▲河內山樂三氏（朝鮮火災社長）風邪にて二十八日引籠
▲小日山直登氏（國際運送株式會社專務）二十七木社訪問入城挨拶
▲本村秘書官夫人 廿八日朝東上
▲石原磯次郎氏（京畿道評議員）產業組合及內地在住鮮人兒童教育狀況視察のため三週間の豫定で二十八日夕內地へ

ヨシアシ

淸浦首相曰く、死を賭して難局に當る決心で斷じて辭職せぬ。ドウゾこの點をくんで諒解してくれ。

◇

いよいよ二日が議會解散か。

◇

總選擧の結果第一黨となるは果してどれか。憲政會か、政友會か、ソレとも新政黨か。

◇

新政黨は海鼠の惡い程多數にならうだ、床次君の幻滅の悲哀とならずんば幸。

◇

レーニン死し、トロツキー病むといふ、呼はれたる勞農露國よ。

◇

駐露英大使正式に任命、冗談じやない日本はどうする。

京日案內

毛皮 並になめし仕立 島田製羅紗毛皮島毛皮貿易商 京城本町二 電話二〇六五番 [illegible]

公債 及び賜金保管通帳有價證券高價買入れ 京城府古市町三五 電話本局一六九一番 江州屋本店

公債 特に高價買入 地方は御照會次第返信 京城明治町郵便所筋向 電話本局二一四〇番 竹下金融部

募集 女髮結生徒數名三ケ月速成美顏術及美髮術も教授す希望者は郵券封入左記へ御通知あれば規則書差上ます 京城本町四ノ五 京城女子美髮學院

募集 藥局生看護婦見習生 有要者は履歷書携帶本人直接御來談あれ 仁川宮町 松本病院

高級 外務社員募集 新制度實施 片倉生命保險朝鮮支社 京城太平通一丁目 電話本局三五八一番

代診 生を要す希望者は履歷書及び希望條件記入御申込相成度し 咸鏡北道鏡城 宣塚醫院

活版 機械七號其他附屬品一切並に地所又は土地家屋附の儘にて賃貸にても御相談に應ず御希望の方は 電話本局一一八番へ

讓店 市內明治町目抜の場所和洋紙帳簿文房具類品揃の儘希望者は 電話本局一一八番へ

社員 當社事情に通じ相當經驗ある内地人各一名優遇採用す保證人外廿才以下見習數名採用京城明治町武田木商業通信社

特別欄 通信教授 バイオリン尺八 何人もスグ上達する新發明譜譜くわしき規則書進呈（郵券二錢）大阪市中島七〇大日本家庭音樂會

結核專門 古賀病院 九州線鳥栖驛前 電話鳥栖五十番

內科、小兒科 仁川仲町 高木醫院 電話七一九番

第參拾五期決算報告（大正十二年下半期）

貸借對照表

資產之部

拂込未濟資本金	[illegible]
預ヶ金	[illegible]
諸貸出金	[illegible]
割引手形	[illegible]
付替金	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
有價證券	[illegible]
所有物件	[illegible]
金銀	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部

資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
政府預金	[illegible]
諸預金	[illegible]
未拂利息	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
未拂送金	[illegible]
本支店	[illegible]
仕拂人	[illegible]
既經過利息	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

損益計算

當期純益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益金處分

諸積立金	[illegible]
配當金	[illegible]
役員賞與	[illegible]
後期繰越金	[illegible]

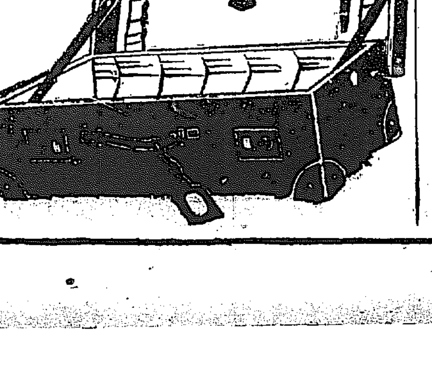
大正十三年一月二十五日 京城大門通二丁目拾九番地 株式會社 朝鮮商業銀行

日製食卓塩 發賣元 京城 富田商會 地方特約 釜山 あづまや 木浦 [illegible] 群山 [illegible] 仁川 中村嘉 鎭南浦 赤岩本店 販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店

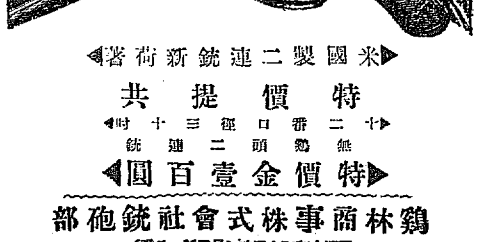
朝鮮信託 ◎營業科目 信託 金錢信託 有價證券信託 不動產信託 保證 代理 其他一般信託 ◎營業案內進呈 株式會社 京城明治町一丁目電話一五九九番 仁川本町電話一三二番

帽子附屬品及原料卸商 京城黃金町二丁目 大阪 田中富商店出張所 電話長本局一八三〇番 振替京城八〇一〇番

鞄は高木 鞄製造販賣 魔法瓶及中瓶取替 京城 [illegible] 高木鞄店 電話二三五四番



內科一般 入院隨意 龍山漢江通 長谷川內科醫院 電話龍山五〇四番 元松村病院跡 醫學博士 長谷川與一郎



米國製二連銃新荷著
特價提供 十二番口徑三十吋 無鷄頭二連銃
特價金壹百圓
鷄林商事株式會社銃砲部 平壤大和町七番地（電話長一八番）
—カタログ進呈—

咸北漁業組合理事者打合會
―中野咸北道知事訓示

咸鏡北道管内に於ける第三回漁業組合理事者打合會は十五日より廿日迄開かれたが開會當日中野知事の訓示は左の如し(前略)

大體漁業組合は組合員共同の利福を增進し漁村の維持發展を計るを以て本來の使命と爲すものなるは既に各位の胸底に銘記せらるゝところ其之が實績を收め使命の遂行を期せむとするには組合員各自皆能く一致和合して其協同的精神を鞏固ならしめ依つて以て各種共同施設の完成を期せざるべからず凡そ事業を完成せんとするには幾多困難の伴ふを常とす就中漁村振興事業の如きは沿岸より[illegible]見るときは[illegible]事に關する各位は多年身を此の艱難に處し奮鬪努力能く[illegible]を收めて親しく地方公共の爲めに盡瘁せらる茲に本官は各位年來の勞苦功績に對し深く之を多とすると共に今後尚一層各位の自重奮勵を乞はざるべからざるものあり

惟ふに漁業の盛否消長は直接地方住民の生活及經濟界に影響を及ぼすこと至大なるものあるが故に本道は新政以來漁業の獎勵其他水産に關する各種の試驗調査を行ひ極力斯業の振興發達に努め一面に於ては漁民の生活の改善安固を企圖し漁村の維持振興に任ぜしむる目的を以て夙に沿岸樞要の地域に漁業組合の設立普及を計りたり爾來本道の漁業は幾多顯著なる發達を遂げ今や内地式の改良なる漁具漁法は沿岸各地に普及せられ各種の新規大規模なる漁業は隨處として勃興せり今試みに大正元年の漁獲高十九萬三千圓と最近一ヶ年の漁獲高二百十九萬五千圓とを比較すれば思ひ半ばに過ぎんとす

從つて管内各漁業組合を通觀するに既設組合の數七十九に達し其組合員總數は二千四百十七名に達し其經營大いに觀るべきものありと雖も尚未だ概して基礎薄弱にして各般の施設其緒に就かざるもの多きを占むるの現況なりとす[illegible]

元來漁業組合の制度は一見簡易なりと雖も其由來する所遠く[illegible]運用の妙味津々として盡くる所を知らず佛も本制度に對しては法に於て種々の特典を附與し加ふるに中央地方共に官憲の補助獎勵の特に厚きを以てす各位益々奮勵努力以て有終の美をなさんことを要望す

就中現下世界の大勢を觀察し殊に今次關東地方に突發したる大震火災の復興を稽ふる時は職として國家經濟の開發に任ずるものの努力を[illegible]本道の漁業は各位熟知の如く[illegible]

大邱電氣府營問題
未だ具體的成案なし

【大邱】大邱府の電氣事業は大興電氣株式會社の經營する處にかゝり其營業振りが兎角府民に對し親切を缺き獨占事業の弊を遁れ能はずとの非難の聲高き折柄大邱府の有力者間によつて大興電氣會社を買收して之を府營に移さんと云ふ一問題生れつゝあるが然し未だ其内容に就て具體的成案を擧かざるも客十二日各々既に於いては熱心に主唱しつゝある模樣なるが現在の如き獨占事業に放任し置く事が果して大邱府民の爲に有利なるか又之を府營に引直すが利益なるかは買收價額の協定其後の經營收支の豫算を明かにせざれば不明なるも理想としては府營となす事が頗る無難の評判にあらざるべしと云ふもの多し

江原道新規事業

【春川】江原道に於ける大正十三年度新規事業は左の如し

▲公立師範學校の修業年限延長　教員の素質改善の必要急にして講習科卒業生の如きは直に現職に就かしむるを以て學力補充を必要とし却て教員の缺乏を來さむとするの狀況なるに鑑み寧ろ此際左表に揭ぐる如く修業年限を延長して師範教育の徹底を期することゝした

年度	講習科	二年制特科一年	二年制特科二年	三年制特科一年	三年制特科二年	三年制特科三年
現在	一五〇	五〇	‥	‥	‥	[illegible]
十三年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十四年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十五年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十六年度	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(大正十七年度以降も同樣)

▲公立普通學校の增設　大正九年度に於て計畫したる公立普通學校三面一校の增設計畫は大正十一年度を以て之が建設を終り本年度を以て學級の完成を遂げ後本計畫を完了するに至つた右計畫に依るときは本年度は學校の新設はなし得ざることゝなり居るも勃興せる向學心の狀態より見て普通教育機關の擴張を認め學校費の增收を圖ると共に地方の要求を顧慮し本年度に於て四校の增設を計畫した

▲公立普通學校の實業教育振興　現在の普通學校教育に實業的訓練を施すは即ち教育の普及發達を促進せしむる所以なるを思ひ本年度より修業年限六年の普通學校に於ては教科目たる農業科教授の徹底を圖り修業年限四年の學校に在り

ては學校側の經營に要する經費を加味せしめて其趣旨に副はしめむとし本事業を新規計畫した而して本事業に對しては學校組合に於ても相當援助せらるゝ見込みである

高等女學校學級增加問題

【大邱】大邱府及び其附近に在住する內地人の增加に伴ひ就學兒童年を追ふて增加し高等女學校に入學を希望する子女の數も非常に增加しつゝあるに拘らず現在には高等女學校の入學難を訴ふるに到りたる爲め府內各小學校長及び有力者の一部には現在大邱高等女學校の學則に定めたる八學級四百人の限度を改正し更に一學級五十名多く收容するとせば現在の入學難を大に緩和し得べしとなすものもあり之に就て某學校組合議員の談なりと云ふを聞くに現在大邱府の學校組合費は一戶當り二十六圓平均なるが高等女學校の一學級を增加するものとせば更に一戶當り二圓內外を增加する事となるべしと云ふにあり學校組合に於ては既に其實現は不可能とするも今より學級增加に關する經費を要するか具體的に研究し置くの必要あるべしと

御慶事記念に公會堂建設

【公州】全州の東宮殿下御成婚記念事業は二十五日夜官民代表者公會堂に集合の上協議の結果二萬二千圓を以て公會堂を建設することに一致即決したが全州の儒者の決議に依ると同舍敷地は鄉校財産の中七千圓を醵出する事と云ふ事であるので結局全州內鮮人より一萬五千圓を醵出することに一致した

大田大隊除隊式

【大田】大田第三大隊に在營延期中であつた下士以下百八十五名は一月三十日師團休除隊するのであるから廿九日午前九時三十分より營庭に於て除隊式を擧行し一同は翌三十日午前十一時四十分大田發列車にて歸鄉の途に就くとの事である

各地の奉祝

群山

二十六日皇太子殿下御成婚當日の群山は前夜來の雪續きの大風雪であつたが午前十時群山神社に官民多數は集合し東方に向ひ遙拜萬歲を三唱して散會した

鳥致院

東宮御成婚當日たる廿六日は市內一般國旗を揭げ休業をなし神前に祝賀の意を表し鳥致院警察署では午前六時三十分より在鄉軍人會は午前七時より鳥致神社に於て昨夜來の大降雪を踏み敢り莊嚴なる遙拜式を擧げ公立普通學校は午前十時より同講堂に多數參集拜賀式を擧げた鳥致院官民有志は公立尋常高等小學校講堂にて盛大なる祝賀遙拜式を擧行後職員生徒三年以上の男女生徒及父兄多數吹雪を衝つて鳥致神社に參拜し郡守の發聲にて萬歲を三唱し解散した

水原

水原の奉祝式は小學校講堂に於て學生生徒及一般市民職員參列者無慮四百餘名午前十時十五分開式式の辭に始まり郡守が代理[illegible]同校長の勅語奉讀[illegible]

海州

午前十時から御成婚奉祝賀式が擧行された知事は高等官及判任官以下の官吏等を總代の賀詞を受け又公立高等普通學校では午前十時より參賀式を擧行した參列者は其他の有志者等であつた小出校長は式辭を述べ生徒の君が代の唱歌に次で御成婚奉祝の唱歌を合唱したそれより校長の東宮殿下御幼時の御美德に就て訓話して式を閉ぢ生徒の參列者に茶菓を饗應した又海州神社では神職佐々木常盤氏の奉仕の下に氏子總代及市民の參拜もあつた市中は各戶國旗を揭揚し奉祝の誠意を表した

兼二浦

兼二浦に於ては過般の申合せにより東宮殿下御成婚奉祝の際に祝典及提燈行列等を行ふべく可決した所[illegible]祝典に關する祝典は四月に擧行する事となつたので

松禾

各戶國旗を揭げ小學校及普通學校に於て式典を催し校長より東宮殿下の御慶事に就き一場の講話ありたるが多數官民の參列を見た

黃海道松禾郡松禾面內では御成婚奉祝の爲め二十六日午前十時官民百數十人公立尋常小學校に集合萬歲三唱の後十一時學生職員等五百名を加へ旗行列をなし公立普通學校に到り等しく萬歲三唱十二時大神宮前に參拜[illegible]の下に君が代の合唱をなし終りて

減刑三百三十二名
御慶事の恩典に浴した囚人

【釜山】二十六日皇太子殿下御成婚の御慶事に際し釜山刑務所內人で減刑にされた者は三百三十二名であつた釜山刑務所の在監囚人は四百十九名である尚二十六日は囚人全部の作業を免じ教誨堂に集め紅白の餅を與へて今日の喜びを知らしめ特に刑務所長より殿下の有り難き思召しを傳へたが囚人一同感泣し其恩惠を謝したが尚特に二ケ月に一度の手紙も發許された

金泉二六會發會式

【金泉】金泉官民有志の純粹懇親を主とし併せて金泉繁榮策を講ずる機關を設立せんとする事は久しき間の懸案であつたが今時の東宮殿下御成婚の機に於て設立することゝなり二十六日午後七時より[illegible]に於て發會式を擧行し[illegible]

氣拔な會合
豪傑氣分會

成吉思汗の古事を眞似た新義州の催し

【新義州】[illegible]

營口御成婚記念事業

【營口】營口に於ける御成婚記念事業は左の如し

▲少年義勇團　小學校六年生以上の生徒を以て組織すべく目下考慮中

▲少年文庫　小學校父兄會主となり小學校中に設立せんとし寄附金を募集する由

▲植樹事業　在鄉軍人會の事業として一千本の植樹をなすに決し目下土地に就て交渉中なり

記念貯金獎勵

【大邱】慶尚北道金融組合聯合會では道內四十七個の金融組合と協議の上東宮殿下御成婚記念として勤儉力行の美風を獻げ御奉祝國民として記念貯金の一齊獎勵をなるが金融組合としては最高の金利を附する事となり居ると

殷栗

黃海道殷栗では二十六日午前十時三十分官民百餘名公立普通學校に集合御慶事拜賀式を行ひ終りて盛宴を開きた氣候は比較的暖かきも夜來の積雪は總てを銀世界化した

邑內を練り步き夜は盛んなる提燈行列をなし頗る盛況であつた尚殷栗面の記念事業としては來る三月下旬松禾邑內道路一列に櫻樹を植へ御慶事を記念する筈である

[illegible]和氣靄々裡に午後[illegible]散會した、因に本會は[illegible]二十六日を定時總會と[illegible]各自の親睦を計ると共に種々懸案事業に就て意見の交換をなし設立の意義を完ふする筈である

桑田總面積

京畿道管內大正十二年十二月末現在の桑田總面積は左の如し

▲既設桑田＝桑園反別一千十町步散在せるもの﹅見積反別一千二百三十八町八反步

▲新設桑田＝桑園反別百十五町六反步散在せるもの﹅見積反別百四十三町三反步

▲合計二千五百七町七反步

▲右の外山桑利用反別百七十二町一反步

開城病院開院式

【開城】開城慈惠醫院[illegible]開城病院は廿七日道[illegible]水原[illegible]の臨場あり[illegible]式[illegible]

素砂普校設立

【仁川】富川郡素砂面內に來年度より公立普通學校を設立することゝなり既に校舍敷地は素砂面內の[illegible]寄附金の募集中[illegible]

海州消防演藝大會

【海州】海州消防組の催しであつたガソリン喞筒購入の件は組員內の協議會に決れ久しく要求するそうである[illegible]

で心行く許りに歡樂氣分を味ふた[illegible]

西鮮歌留多大會

西鮮歌留多大會は[illegible]月二日午前十時より平壤[illegible]にて開催と(平壤)

大同江畔より

破魔弓

◇[illegible]

重砲兵隊行軍

【旅順】旅順重砲兵大隊では冬季の行軍演習及要塞中に於ける射擊研究の目的を以て二月四日より同七日まで旅順管內の行軍を行ふ事になつた小野大隊長が總指揮官となり部隊の編成は三八式十二糎榴彈砲四門の外力輓曳中隊で出動人員は將校以下二百兵約百名馬四十五頭である

密造酒取締

【光州】全南密造酒の取締に就ては當局も苦心せるが陰曆正月も近づきたるを以て財務部員を始め道警察職員にて十數名の檢査班を組織し光州外[illegible]附近を一齊に檢査した處密造者二十數件を發見したが中には相當有力者もあつたと

沙里院記者團組織

【沙里院】沙里院に於ける新聞支局及通信部は近時著しく增加し其數十五六名に達するので相互の親睦及地方の公益をはかる上に於て記者團組織の必要を認め過般來數次會合協議する所ありしが遂に成立を見[illegible]二月十一日の紀元節をトし地方官民有志を料亭に招待盛大なる發會式を擧行す

復興用材の第二回大口取引
安東製材業者活躍

【安東縣】安東製材シンヂゲートの大口契約締結と共に朝鮮林業の大口契約を取るべく運動中の處此秋にありと同業者は協議の上一致體形の向上に向つて全能力を擧げ盡く獻身的に努力した結果は契約の大部分は豫定の通り其通りにとなり來る二月末日を以て全部を完了する等で當第二回契約の締結につき種々討議中の結果は米材に對する輸入稅免除の結果は米材の輸入殺到となり鮮に所期の計畫に

[illegible]で同地では種々協議の上一先づ政府に於ける計畫を調査し其結果に依つて更に大膽の方策を定めることゝし去る二十七日同地組合長伊藤氏は全權を帶びて東上したが組合としては此際可及的積極方針に出づる筈なりと云へば第二回大口契約の成立に若し至難の場合は[illegible]でなく飽く迄之に關する大膽に就ては目下運動中なる模樣にして木材需要の擴張をも圖ぐ筈であると

地方集會

▲伊吹氏披露宴【平壤】大日本製糖會社常務取締役伊吹震氏は二十九日午後六時官民重なる人々を柳屋ホテルに招待晚餐會を開催

▲清水氏送別會【平壤】官邸平壤府尹は二十七日午後二時より官舍に於て清水東拓監督の爲め送別會を開いた

▲南金融組合新年會【平壤】平壤南金融組合は二十八日總會後宴會に於て新年會を開催した

▲伊藤氏披露宴【兼二浦】兼二浦製鐵所主西鮮日日支局長伊藤氏郎氏は去二十五日當地雜貨卸商組合議員市川武吉氏令嬢綾子と華燭の典を擧げたるが廿六日午後六時より長谷川西鮮日日社長、岡本同營業部長を始め當地官民有志、記者團等二十數名を招待し料亭清樂に於て披露宴を催し盛會裡に十一時過散會

○ミツワ石鹸

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フエノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹸なりとす。

皮脂の分泌量多くして而も粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て、其適否を論ずべからず。

○ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而も浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

卽ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衞生に適ひ經濟に合する、理想的實用品なり。

現品縮寫圖

定價	
大形	金參拾錢
中形	金貳拾錢
小形	金拾五錢
極小形	金七錢
機械煉製芳香石鹸 三十番	金四拾五錢
フローラ	金貳拾五錢
水製石鹸 大壜	金五拾錢
水製石鹸 小壜	金參拾五錢

內地以外は製送運賃を加ふ

○ミツワ石鹸大形は三個函入一打函入の二種あり何れも同じ値段に提供仕候

ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ人參葡萄酒
ミツワ規那鐵葡萄酒
ミツワポートワイン
御園化粧品

發賣元　○(登錄商標)　丸見屋商店

東京市日本橋區橋町四丁目
藥劑・洗濯品・石鹸・香粧品・小間物問屋

營業所　東京市下谷區二長町
振替貯金口座東京七一〇

表情美は婦人の生命

表情美の生理的研究(一)

近藤醫學博士談

世の中が複雜になり、生活が多忙になり來るにつれて、社會生活上のいろ／＼の必要から、自分が不愉快なときにでも、ことさらに愉快さうな顔付をして居なければならないやうな場合が非常に多くなつて來ました。ところが幸ひなことには

顏面の表情と云ふものは

顏面筋卽ち表情筋と云ふ一種の筋の働きで生ずるものでありまして手足を動かすのと同じ樣に、たとひ自分が不愉快な時にでも、自由にこの表情筋を動かして、或程度まで愉快さうに見せることが出來るものであります、笑ふ門には福來ると云はれてゐる通りに表情の美は社會生活をする上に利益する所が多大でありますが

殊に婦人の方に至つては

美しい表情によつて、どれ程自ら利益するかわからないと共に周圍の人を樂しませることが非常に多いのであります。いろ／＼の小説や物語りなどを注意して見ましても單に相手が容色のよい顔の持主であると云ふことよりも寧ろその人がある優れた表情術をもつて居たと云ふことのために、それが緣となり戀愛の悲劇を作つたと云ふ場合が隨分餘りに多いのに驚く位であります。殊に眉目の優れた顔といふものは

靜的な人形と同じで寧ろ

冷やかな感じを相手に與へるに過ぎない場合が多いのでありますがそれに或る表情を加へると忽ち生き／＼した動物の印象を與へるのであります支那人の婦人が表情術について特に深く工夫をこらすのもこのデリケートな理由によるものでありませう。一體西洋人はどちらかといへば表情が上手ですが東洋人は表情が下手なやうです先年來たアンナパブロワ夫人は舞踊の名手と云はれるだけに其

舞踊を見ると四肢や身體

全體に微妙なる調和の働きを示して居ることを誰でも氣がつくのでありますが、更に注意して觀察したものは、それと共に夫人の顔の表情筋がいかに美しく活躍したかを決して見落さなかつたらうと信じます。然らば何故に西洋人は表情が上手で我日本人は表情が下手であるかと云ふに私はそれについて西洋人五、支那人三、日本人十五の表情筋を解剖して研究して見ましたが、その結果觀測の

表情筋が西洋人は一つ一

つ分離して互に密着したり混雜したりしないで、よく分化して働き易くなつて居るのに反して日本人や支那人のは各々表情筋が互に癒着して居る傾向があり、丁度一枚の筋肉の板のやうになつてゐて分化の度が少くかつ表層の筋と深層の筋とがよく分離しないで充實して居るやうであることを發見しました。このことを私が米國にゐる時分に發表したところが、それを讀んだ米國の或る女醫が日本人は

猿に近い未開の人種だか

ら表情が下手なのだと評しました。そこで私はそれは日本人は昔から喜怒哀樂を色に現さないで良人が戰死してもその妻は人前では涙をこぼさない習慣だから從つて表情筋を働かすことが少く、そのために發達しなかつたのだと説明してやつた譯でありました。

恐しい豫言 地球全滅

英國で傳はる

地球全滅といふことは古い昔の史實で傳へられてゐたが今や其の時期に到達し近く此の歷史が再び繰返され世界が一新されるだらうといふ誰でも恐ろしい豫言が英國の地質學者から傳へられた。◇此豫言は上記の地質學者が詳細に取調べて發表したものであつて此發表は英國のハーブテンにある國際研究所の所長ラッセル氏が講演會に於て行はれたものである研究の本位はダブリン大學の地質學者としてしられたジャージ、ジョリー氏でラッセル氏は之れを公表したばかりであるが同氏は單に研究の一端であつて説明することはできないと豫め言つてゐる。◇其發表した意見によると何でも地球として吾人の住む所は大きな玄武岩と稱する陶器に使用する粘土の上にフラ／＼と漂つてゐるので大海が此の粘土の上にたゞへられてゐて毎二千五百萬年乃至三千萬年には此の岩は非常にやわらかくなつて外氣に觸れて多少脆くなつてゐる。◇陸地は次第に此の粘土の內にめり込んで行くのである此の陸地がめり込むと同時に海水は次第に增加して來て反對に陸地の上に浸して來る今や此の時期は到來したので再び此の世が海中に沈むことになるのであるといふ近來各地に噴火や洪水の頻々たるはこれがためでなからうかとおもふといふのである

酒豪列傳(一)

酒は愉悅增進の妙藥

タイムと量の覇者＝齋藤總督

多田作

酒の國、朝鮮半島に總督となり酒豪蝟集する中にも依然として酒の覇權は閣下のものである盃を擧ぐるや一天開け陽光明るく、陽氣世を漂ふと式の飲み方である先づ彼の尨大な顔に微笑が浮ぶ、徐々に話上手になる、斯うなるとお神輿は挺子でも動かばこそだ。◇昨夏の多島海巡視の時、警備艦の甲板上で一行の酒宴が開かれた時に、隨行、途中は神に明けの明星が輝き出さうと云ふのに辟易して船室に引込んで終つた……が吾總督は獨り曙光を浴びながらボーイを相手にチビリ／＼と杯を擧げてゐた。確に量とタイムに於ての朝鮮記錄は總督のもので酒會協會では總督には何處からカップを出したものかと話つてゐるとかや。(但最近禁酒を斷行された)

婦人の姿を美しく見せる和服の仕立方

着附の上にも注意

大妻こたか女史談

婦人の外出着一揃へに就いて、肥つた人も痩た人も共に着よく、そして美しく見えるといふ仕立方を一通り御話いたしませう、肥滿者は着附の上の根基となりますから注意を要します

襟肩は 着物より一分少く明け、前幅は比較的廣く裾から直ぐに一尺標をつけます、行は一寸以上短くせねばなりません、長襦袢は着物より襟肩を一分狹く縫ひ、袖付と同じに明け、前丈は身八口の處で後より一寸長くします、前幅は裾から丈けの二分の一、卽ち三尺四寸の

着丈の 人なれば褄から一尺七寸までを眞直ぐに、上一尺七寸の間で褄を斜につけますと着た時褄が恰好よく出て、裾の方のあいて見惡いなどのことは決してありません、行きは着物と同じで差支ありませんが、袷丈は着物より冬は三分長くなれば二分短く、袖付けは一分少くします、襟肩の繰越は瘠せた人は三分肥つた人は五分

抜衣紋 の好きな方なれば更に七分までの繰みをつけ、後が前よりそれだけ餘つて來ますから、それは帶の下に當る處で後幅だけ縫込みます、着物は前後共に同じ寸法で裁ち切り、襦袢の繰越は長襦袢と同じにして、後幅の腰の下に當る處だけに腰上げの

縫込み をします、身八口は成るべく多く三寸五分乃至四寸二三分までは明けた方が見良いものです、前巾は裾から一尺位まで眞つ直に、それから上は斜に、裾巾は瘦た人は、小さく肥つた人は廣くしませんと恰好がとれません、襟巾は式服や訪問着はなるだけ廣くそれでも二寸八分以內がよい

首の短 い人なれば二寸六分か七分位にしないと、襟足の恰好がとれません、又懐に澤山物を入れる方、胸の人や反り身の人などは合褄から上の身を縫く襟の繰越も十分にした方がよいが、反對に腰のかゞんだ人は前の腰上げを脇から前に斜に多く

腰の曲 つてゐる人は前幅と奧身巾の裾先を斜に深く縫ひ込めば大變によく恰好がとれるものです

京城の婦人會は何故發展しない？

京城婦人團體の現狀(下)

組織の融和を缺ぎ新しい婦人會があるがその存在の意義は範圍にして統一的に目的に向つて精進してゐるものは極めて少い、愛國婦人會は國家的事業であるが今は朝鮮本部で三十萬の會員を有し漠然たる一大團體をなしてゐる、戰病死者の遺族の救恤や外國の婦人に品性向上に努めてゐるが慨むらくはこの京城の

國家的事業 である點に婦人自らの、卽ち會員自らの止み難き要求から會員となつて自らを啓發して向上の爲に努力しやうとする人が少く、會員が非常に多い爲め却つて會の統一がなく、漠然たる會員の向上發展に就て努力する所が出來ないことである、而して婦人の向上發展に就て

には立派な綱領主義希望の下に誕生したものである、同じ婦人團體でも宗教に基調してゐるのは比較的結束固く、未信者の勸誘に努めてゐる、幼稚會合の都度知名の士を聘して修養の見識を廣くすることを忘れないたゞ第三者の位置にあつて之れ等宗教に依つて結合された處の婦人

團體の行動 を見てゐると遺憾な點が少くない卽ち團體の組織に就て遺憾なのはその企圖が單に宗教の範圍に限られ、然も新教は新教のみ、舊教は舊教のみに限られ、同じ新教にしても甲教會と乙教會とが二つにして依然二つであることである、同じ宗教に根ざした婦人團體の催しが各個に催されることである、之の間に大同團結の抱擁力に缺けてゐる、然して之れ等宗教に根ざす婦人團體の催しが總て消極的であることである、言葉を換えて言へば一般民衆、少くとも一般婦人を對象として行動してゐないことである、

眞に斯界の 指導者を期し大成を期するならば、一人にても多く不正を正しくし、迷れるを懇めに安なる人々をして安心立命を得せしめ不幸の域から導いて幸福へ誘導して然るべきである、各會代表者の三省を願ふ所以である、我の京城婦人界の新年宴會の催しが上同會の創立十四ヶ年の古き歷史を有し、二百餘名の同窓者がある、に拘らず斯會に蹤を躍くものが百餘名に過ぎない事實、離に會員と非會員との感情上の融合を見ざる事實等は遂に遺憾に堪えない點である、職業のタイピストはタイピストの結婚業者は結婚業者の自家職業の擁護の爲めに縦なる會は總て彼女等自身の擁護の爲に設さるゝとを思ひ提出し、催さるゝ會合は彼女等の職業上の智識の修養、人格的向上の爲めに催さるるものであるならば會員は挽んで之に出席して然るべきである、女性の同性忌避、同性排斥、暗鬪ある間は決して婦人會の健全なる發達は期待せられない、未だ偏狹な時期にある朝鮮の婦人界の現狀として止むを得ざるものゝ、右の同性忌避

暗鬪排擠が どの會の機能に如何ばかりの障碍を來してゐることに想倒して會員相互に嚴かにこの點を愼み殊に斯會の發展に就て會員諸狀したら斯會の興隆は蓋て實現するであらう

人間を亡す昆蟲類

彼等は地球を支配せん

◇科學者の説によれば人間は微細な細胞から段々進化して來たものであるといふ事であるが。今から何萬年といふ時日が經過して、蟻とか蜘とかいふ昆蟲が進化したならば、この世界はどうなるか、米國のある學者はそのあかつきには昆蟲が人間を亡ぼし、人間に代つて地球を支配するのではないかと云ふ疑問を提出してゐる多くの昆蟲の中蜘蛛、蟻、蜂などは現在の發達の階級においてすらも極めて聰明である。◇就中蟻は驚くべき智慧を示してゐる、彼等は市を建設し、立派な家を作り、その子供を愛して教育するのである、それ許りでなく、彼は人間のやうに戰爭をする、ある學者は蟻の戰爭をユーゴーの『ウオトルーロー戰記』よりも物すごく活躍してゐる、この蟻が將來人類を地球から驅逐するために自然によつて選ばれた昆蟲中の特殊の種族ではないかと右の學者は疑つてゐるアフリカでは蟻の軍隊がアチラの大軍のやうに土人の住家を襲ひ、彼等の意に從はぬ生物を情け容赦なく嚙ひ殺す、この蟻軍が現れると、土人はその村落を捨いて逃亡するさうである。◇この小さな昆蟲の強い力と勇猛と執著力には實に驚くべきものがある、一匹の蟻ですらもその體重の十倍もあるものを運ぶのである天地開闢以來動物王國の法則として大きな動物は段々と地球上から消滅して行くが、小動物は決して亡びない、身長八十呎もあると云ふ巨龍や、恐ろしい蛇頭龍や、巨大な象は彼等の地球上の覇王を僅小な動物に讓つたのだ巨大な動物に取つて代つた小動物—昆蟲の無限の軍隊は絶えず人間を攻擊し人間が營養を取つてゐる食物を破壞してゐる人間は、昆蟲の攻擊に對して不斷の防備を施し。昆蟲軍を絶滅せんと企てゝゐるがそれは徒勞である。◇人間が少しでもその防備を怠る時は災厄を醸すのである、昆蟲は年々その種族が殖えて行く科學者はこの新しい人類の敵を亡ぼすべき武器を發見する事にその興味を絞り盡してゐる、南アフリカの蝗蟲は人間を脅して饑饉に陷らせるが、何時それよりももつと有害な蟲が現れて人間を攻擊するかも知れないのである。火星、木星、土星等においては小動物が大きな動物を驅逐したのであつて、やがては地球においてもそれと同樣に昆蟲が人類を驅逐するのではないかと右の學者は疑つてゐる。

內地修學旅行記(その十)

忠南師範生

◇神戸に來てその海岸を視察しなければ嘘である。何故なれば、神戸はわが國第一の貿易港で、內外航路の大中心、南日本の門戸、統計はやや古いけれども、大正七年でさへ輸出入が十三億圓以上に上つてゐる。卽ち神戸の生命は貿易であり、貿易品の出入口は港であるからである。されば海岸の設備等を一見することは、修學旅行者として特に必要であらねばならぬ◇それもメリケン波止場位なら、わが仁川の棧橋と比して大した甲乙もないやうであるから、無理に見る必要もあるまいが、四千萬圓の巨資と十七年間の長日月とを費して竣工した大突堤の如きは、實に好個の見學資料であると思ふ。吾々は稅關の役人から圖面によつて親切な説明を聞いたが、實にこの大突堤は、規模が宏大で、全部コンクリートで出來上り、四個の突堤とも皆四十呎以上の水深を有し、歐洲通ひの大汽船でも何れも兩側に繫附けされるやうになつてゐる。そして何れも立派な倉庫が兩側に二つづつ附設されて貨物の蓄藏に供へられ。またレールを曳き込んで鐵道貨車を運轉せしめ、貨物の出入に便じてゐる。◇丁度この日は第四突堤に繫泊してゐる歐洲通ひの榛名丸が、正午に出帆するといふので、船客や見送人が輻輳し、自動車や俥の往來が織るが如しで、第四突堤は非常に混雜してゐた。聞く所によれば關東震災以來、神戸は橫濱があんなに罹災したから、貨物をも負擔せねばならぬので、近く更に四個の大突堤を築造するといふことである。ああ神戸よ、神戸の港よ、汝の前途は洋々たるものである。しかし負擔は多く責任は重いぞ。願はくばさきく發展し健全に猛進しそして永遠の盛運に生きよ。吾々は双手をあげて汝の前途を祝福する。◇午後三時神戸發の汽車で、神戸に別を告げた。出發以來、今日でもう十日間になるから、見學に研究に何れも相當に疲勞を覺えてゐたので、歸りの汽車＝山陽線＝では、睡眠を貪るものが多かつた。

家庭覺帳

▲毛織物。濯ぎ上げ法。赤、茶、紫、緋の毛織物の濯ぎ上げ水には、二升につき茶匙一杯の酢を加へ、紫系統の場合には一杯の鹽を入れゝば變色の褪げるのは防ぐ。

株式會社 山口銀行京城支店

京城府黃金町二丁目 電話本局 五八五八八六

資本金 壹千萬圓 本店 大阪市

荒木スエ 子夫佐河江入籍した 戸籍を見よ要求入一度せひかいれ 金送る所知せ師ノ兄又夫佐河江へ

平壤醫院 ミカド前電話四二一番

資本金 壹億五千萬圓

本店 東京市麴町區永樂町

頭取 安田善次郎

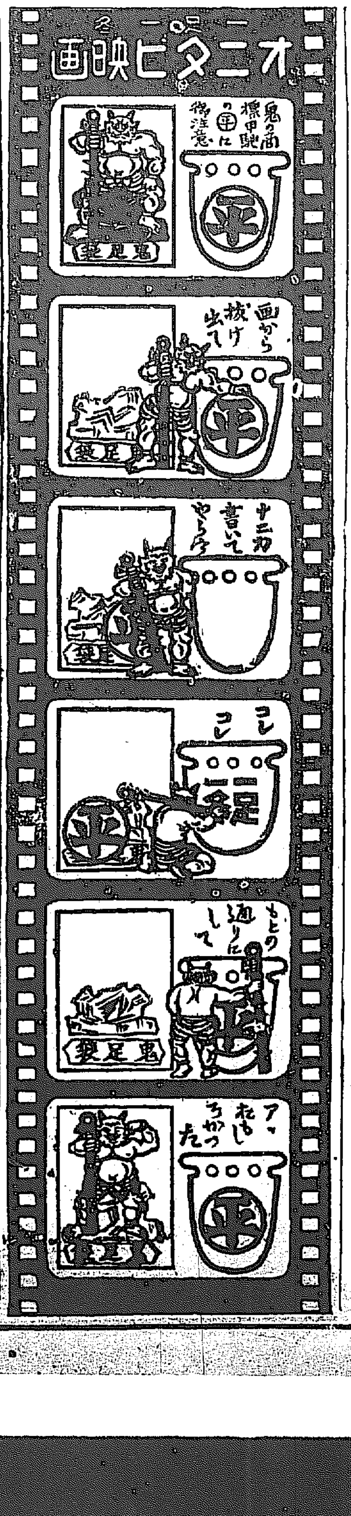
副頭取 結城豐太郎

株式會社 安田銀行京城支店

支店長 影山省二

電話長本局 五八番 一九五番 振替口座京城一一三番

爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に有之候銀行一般の業務は最も御便利に御取扱可申上候



赤玉ポートワイン

酒のために酒を飲んで酒の醉を知るは可なり下物のために酒を飲んで酒の醉を知るべからず 美味滋養葡萄酒赤玉ー 之を前者に用ひて始めて徹底味あり 之を後者に用ひて漸く無意味ー

Pompeian

ポンピアン マッサージ・クリーム

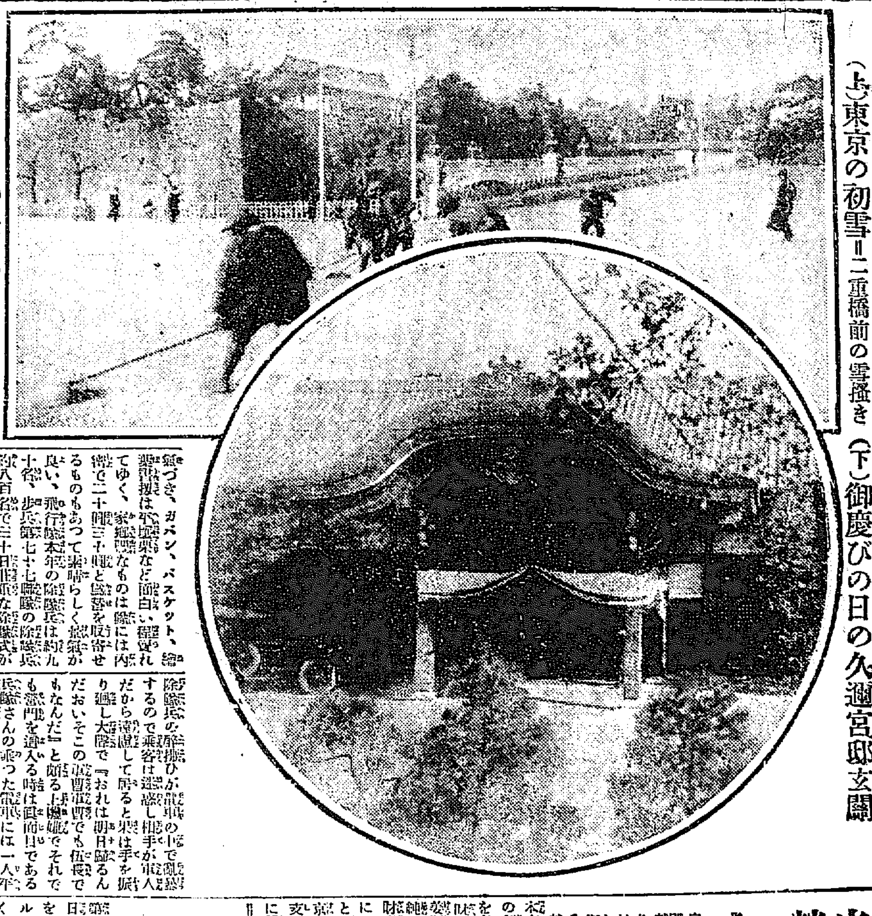
お化粧に一番大切なことは、基礎化粧を完全にすることとで、このお化粧の土臺ともなるべき基礎化粧を省いては到底眞の美しさは得られるものではありません。マッサージ・クリームは基礎化粧料として世界唯一の生地整理化粧料で、吸着作用、驅除作用相俟つて皮下に沈滯した不純物を吸收し去りて新らしい細胞の構成を促進せしめ、常にキメ細やかな潤彩ある地肌を調ふ、最も進歩した化粧料でございます。

米國ポンピアン會社東洋總代理店 東京 佐々木商店 銀座

舶來 人形印ミルク

鷲印ミルク

ネッスルミルク



（上）東京の初雪＝二重橋前の雪掻き（下）御慶びの日の久邇宮邸玄關

兩殿下 地曳網を御覽

御門先の海岸にて

東宮同妃兩殿下には廿八日朝靜浦村自治會の地曳き網を御覽遊ばさるゝこととなり御用邸御門先の海岸に御出ましになり御興味深く親しく御覽遊ばされた漁獲した鮮魚は直に獻上した（沼津電報）

鮮鯛を獻上

二十八日朝靜浦村の自治會で鮮鯛三十尾を會長大野義太郎及び高倉村長から獻上した甘露寺侍從が兩殿下の御覽に供した處殿下には『おゝ見事な鯛だ早速兩陛下の御覽に供せよ』と仰せられた御言葉の內にも御孝心深き事が窺はれると甘露寺侍從が感激して物語つた（沼津電報）

大廟御參拜

東京御發は二月十二日

東宮同妃兩殿下には御成婚奉告の爲伊勢大神宮並に桃山御陵伏見桃山御陵に行啓相成る事は既報の通りなるが東京御發は來る二月十二日と決れる（東京電報）

英首相御婚儀奉祝

【倫敦二十七日發電】英國首相マクドナルド氏は駐英日本大使に對し英國政府及び同國民を代表し日本攝政宮殿下の御婚儀を御祝福申上ぐる旨を述べた

十萬圓の電線盜賣

電線社員の惡事

警視廳刑事部[illegible]の[illegible]は同日來[illegible]の男を取調べ[illegible]に[illegible]件がある、探査する所に依ると同事件は府下[illegible]町六十三番地東京電線株式會社に關する事件で同會社から多數の重要書類を押收し又[illegible]ら多數の參考人を召喚し取調べを行ふてゐるが同社は大正六年二月資本金一百萬圓で創立し爾來事業の經營を續けて來たが[illegible]外二名が相謀つて二年來[illegible]其他價格十萬圓許りを他に賣却したる形跡あり取調べに着手したもので取調べの進展につれ事件は益々擴大する模樣である（東京電報）

除隊で景氣づく

平壤の街

今回滿期除隊になるべき筈であつた步兵第七十七聯隊及び飛行第六大隊の兵隊さんは都合に依り延期となつてゐたが愈々來る三十一日除隊することとなつたので兵營では各班共歸鄕後の樂しみを語り合つてニコ〳〵してゐるもの食器の數が八個だの七個だなぞと指折り數へてゐるのもあり故鄕の老父母兄妹抔では鄕人などへ土產を買ひ整へるものあつて賑はつてゐる、市中はこれ等兵隊さんの買物で賑つき、ガバン、バスケット、繪葉書類は土產品など面白い程賣れてゆく、家族聯隊なものは隊には內緖で二十圓三十圓と給金を取寄せるものもあつて素晴らしく景氣が良い、飛行隊本年の除隊兵は約九十名、步兵第七十七聯隊の除隊兵は約八百名で三十日盛大な除隊式が擧行される、聯隊長の嚴かな訓示を聞いて愈々營門を辭すとなると何れもホロリとなるさうである

醉拂ひの兵隊さん

電車の乘客は大迷惑

第二十師團の三年兵の除隊が二十八日朝から始まつた此數日間は此除隊兵の醉拂ひが電車の中で亂暴するので乘客は迷惑し相手が軍人だから遠慮して居ると兵は手を振り廻し大聲で『おれは明日歸るんだおいそこの車掌電車でも伍長でもなんだ』と頗る上機嫌でそれで營門を這入る時は眞面目であるも兵隊さんの乘つた電車には一人乎と醉拂つた軍人のない事は珍しいと非難の聲が高い

朝枝中佐處罰

沈沒潜水艦の責任者第十一潜水隊司令海軍中佐朝枝三郎氏は昨年十月第二十六潜水艦に乘艦して關島沖で魚雷射擊敎練後浮上に歸航して後部發射管より海水浸入し遂に沈沒せしむるに至つたのは注意不周到なりとし鈴木司令長官より海軍懲罰令に依り謹愼三日間に處せられた（新舞鶴電報）

細民の爲に公設質屋

三千人を收容し得る市民館　それに公設洗濯所も設ける

京城府來年度の社會事業

京城府將來の社會事業中で最も急を要するものは何であるか府當局は如何に見て居るか其の語る所に依れば

豫算さへ許せば種々の事業を目論見てゐるが何分經費緊縮の方針であるから思つて居ることの幾分も遂行することが出來ぬのは甚だ遺憾であるが、併し最も急を要するもので來年度の事業として豫算に計上しようかと思つてゐるのは市民館と共同洗濯所と公設質屋等であるが、府民が最も要求して居るのは市民館である、而して之を實現せしめようとすれば鍾路二丁目の拘置監跡の土地八百餘坪の讓與を受けねばならぬ、そして少くとも三千人を收容し得る五百坪の建物を建設したいと思ふ、此の建築費は約五萬圓を要する見込である、而して市民館は市民集會所に充つるの外人事相談所、職業紹介所等をも設置し職業紹介所等その總てを市民の中心たらしめたいと思つて居る、又共同洗濯所は一ヶ所の經費約一萬圓位を要する見込であるが完全を期するには八九ケ所を要するので先づ二ケ所位を設置したいと思ふ、又公設質屋は細民救濟上に少額資金の融通を計る爲めに必要で是非設置したいとのだと思ふが之が資金は株式組織でも可なるべく又有志の寄附に依つてよ宜いと思つて居る

人妻の家出

龍山漢江通り三番地四八金物商三輪幸作妻いそ（二十）は二十七日午後四時頃自宅で母親といさかひの後風呂敷包二つを持つて家出したので龍山署に保護願ひを出した

春季圍碁大會

龍山の圍碁者で組織せる山龍圍碁會では二十七日午後二時から春季圍碁大會を新玉に開催し出席者は會員の外に京城方面より多數參加し四十名が龍驤虎搏の大接戰の結果全勝者（七回戰）なく左の如き成績となつた

六勝者、上野捕次郎、伊藤須一、中川外之助（京城）
五勝者、岡野、三宅、田淵、高橋、江木
四勝者、平島外七名

閉會後懇親宴會を開いて非常な盛況を呈した

八千六百貫の牛肉

一日にペロリ

京城府屠獸場に於ける十二月中の屠殺數を見ると牛が二千四百三十七頭、豚が七百六十五頭、馬が四頭、羊三頭合計三千二百八頭で之を目方にすれば二十五萬九千百十[illegible]

社會喜劇「宗門問答」（上）

釋尾評議員の脫線演說　丸山警務局長反駁し

高橋氏怒髮天を衝いて　釋尾氏に食つてかゝる

登場人物
佛敎大會總務　小林源六翁
同評議員（？）　釋尾春仍氏
同　同　高橋亨之助氏
來賓警務局長　丸山鶴吉氏
時　廿七日午後四時
場所、朝鮮ホテル集會室

佛敎大會が終つてから評議員釋尾春仍翁の紹介されて登壇する

釋尾『今や佛敎は行き詰まりつゝある元來朝鮮では李朝五百年の間廢佛興儒の方針を採り來つた結果佛敎の權威は地に墮ちて、人死して寺院に往かず坊主を招かず何處に行つて坊主を招かぬ、由來宗敎なき國は滅ぶ、支那然り朝鮮の荒廢せる所以之を證せざる、朝鮮に佛敎を興さうとすることは仲々の難事中の難事である、殊に其布敎所寺に於いて全然の布敎運動を起したが遂に成らず、南無妙法蓮華經[illegible]事でも、最近は眞宗門でも之に着手してゐるが事は遂だ至難に屬する」

滔々と捲くり立て、茲までは好かつたが右を繰り返して漸く脫線し

釋尾『茲に警務局長丸山君も御臨席であるから具合が惡いが總督府でも朝鮮の現狀は極めて平穩であると頗有る、成る程經濟方面でも敎育方面でも行政方面でも着々と日本の官吏の統治の下に形而下的の施設は略整つてゐるが肝腎な精神的方面はアメリカ宣敎師の支配に左右されて一度アメリカに民族自決の叫びが起れば不穩なるべき朝鮮に宗敎が飛び入るに[illegible]―（中略）佛敎大會の諸般のとき

虎眼患者の手當を誤つて遂に失明さす

千葉鐵道聯隊の大失態

千葉鐵道第一聯隊[illegible]二十三日[illegible]

自分は[illegible]三百人ばかりの出席者でその人々は朝鮮にもなら[illegible]朝鮮を見[illegible]物は見[illegible]導しやうとするなら[illegible]な青年に向けて[illegible]ばならぬ

と聊か論旨が佛敎大會提唱方針の協議會から脫線して來て、佛敎布敎問題から隱居した丸山警務局長に一喝けがしの論鋒になつて來た氏は一向に怒らず如何にして佛敎に依つて宗敎なき朝鮮の新附同胞の惡もすれば激越な思想に陷り易きを防止すべきかの具體的策を說かずに脫線して了ひ、默然として聽取してゐた丸山警務局長登壇する（未完）

猪倉二等軍醫

軍法會議に廻さる

[illegible]ラホームの治療を誤り[illegible]にて[illegible]大開隊ならんとしてゐる（千葉電報）

賊と格鬪

府內[illegible]は廿七日午後八時五十分頃[illegible]所有の[illegible]を盜み[illegible]賊と格鬪中を[illegible]に依り[illegible]逮捕した

萬國競技大會

出場選手二百名　勇壯なる入場式

第八回オリンピック大會は二十五日シャモニ・モンブラン山麓スタジアムに於て擧行された[illegible]が十八ヶ國の選手は[illegible]を先頭に立てて分列式を行つた、選手の數は英、米國三十名、加奈陀、フィンランド、瑞典、瑞西、諸威各十五名、[illegible]に佛國旗手マンドリン氏選手一同を代表し自國の名譽、スポーツの爲に聖なる競技の鑑にスポーツ神の精を以てキンクを獲得すべきを宣誓する、此の間二百名の選手一同右手を高く擧げて宣誓し凄愴の氣が滿ちてゐた、明日からスピードスケーティングが始まり十八ヶ國中之に一、二ケ國參加する諸國のストーオンとフィンランドのサンバーグの出場が人氣を惹いてゐる（巴里二十六日發電）

死んだ娼妓の通夜から　桃山遊廓の火事さわぎ

驅けつけた消防隊ロアングリ

廿八日午後八時[illegible]桃山遊廓[illegible]附近に一面の火[illegible]が[illegible]上り[illegible]驅けつけた消防隊より[illegible]火の手は[illegible]

[illegible]と云ふ妓が[illegible]したのを一同が[illegible]が[illegible]いので[illegible]時は非常な混雜した

上空で爆音中絕

歸還飛行の途　風を利用して漸く着陸　沈着なる鈴木中尉

[illegible]飛行[illegible]二十七日午後一時[illegible]の五四三聯隊飛行機（鈴木中尉操縱）は午後一時[illegible]附近の上空にて突然發動機に故障起り一旦引返したが修理の後再び[illegible]に向つた[illegible]爆音中絕し[illegible]全く不通となり遂に墜落の[illegible]に至つたのであるが沈着なる鈴木中尉は風を利用して[illegible]したものであるが[illegible]は最初より思はしからず若し操縱者が鈴木中尉ならずば或は慘事を見たであらうと（新義州特電）

光榮の人

社會事業團體とその功勞者（一）

鎌倉保育園　京城支部　姜振馨君

皇室におかせられては今回東宮殿下御成婚に當つて朝鮮の兒童就學獎勵資金として二十萬圓更らに社會事業功勞者十二名に御紋章附銀盃一個並に金二百圓宛を御內帑金から下賜された、大御心の優渥なる感激の至りである、今表彰された人並に事業に就いて調べて見る

本支部は神奈川縣鎌倉小兒保育園の創立者佐竹音次郎氏の財產全部を寄附し之を基礎として設立したもの此人、曾田嘉伊智氏が家長で姜振馨氏が主事である、園內では純然たる家庭制度を採り各自私有財產を有せず家長及び兒相互間には親子兄弟姉妹の關係を嚴然と保つて寸毫も彼我の差別がない、京城支部の沿革は大正二年八月元支部長佐竹徹太郎氏が茲に開設し本部の補助金及有志者の寄附金で開設、兒童の收容增進に努め大正六年八月に至りては兒童二十五名に達し從つて收容所の狹隘を感じたため現在三坂通りの官有地建物を總督府から無償貸與を受けて移轉し大正七年八月中總督府所在官有建物を總督府から拂下を受け兒童收容所を擴張した、設立以來の各年度末の現在家族數は

大正二年度末現在	四人
同　四年	十一人
同　五年	十五人
同　六年	二十一人
同　七年	二十八人
同　八年	二十五人
	三十八人
	三十六人

で本支部は京城府及其附近の棄兒孤兒等を收容救濟して居り現在家族三十八名で内男二十六名、女が十二名ある、[illegible]兒の中で既に[illegible]したものは小學校普通學校に通學させ、その他年長者は園內で園作家畜の飼育等の勞働、裁縫其他女子は家事見習ひの爲め炊爨の事に當り後日自活の道を磨かしめてゐる兒は經兒十名、孤兒十一名、遺兒七名、棄兒五名で修學狀態は小學校一、普通學校三、園內敎授五、農業從事三、家事從事四、其他一七で家計は現在東三十五間[illegible]を飼養して居り兩大豚頭を飼つてゐる、簡易なる印刷機は輕便な印刷機を備へつけ兒童の年長者をして[illegible]の收入がある、經營は官有十地約五百坪に[illegible]を作付けて[illegible]の收入がある

經營の收入[illegible]

勇敢な專務車掌

危き乘客を救ふ

廿五日午後一時三十五分下り第三號[illegible]が京義線[illegible]驛を[illegible]が進行中の列車から飛び降り誤つて線路內に殆ど顚落せんとしたので危險を見た平林專務車掌が抱き止めると共に孃び飾つて二人共ホームに轉落し[illegible]部に輕傷を受けたのみで無事を得たのは平林專務の敏速な獻身的行爲であつた

三百名のうち二百九十名減刑

御慶事の恩典に浴する　清津刑務所の囚人

御慶事に際し減刑の恩典に浴するもの清津刑務所に收容せる囚人三百七名のうち二百八九名の多數に上るの見込あるが其の主なるものは
一、間島騷擾事件首魁十年を七年六ケ月
二、昨年夏清津脫獄事件首魁九年を六年九ケ月
三、殺人不逞漢（韓玉山）十五年を十一年三ヶ月
四、實母の姉殺し吉州郡松八年を六年に減刑さるゝ筈である（淸津特信）

鐵道學校生徒募集

京城鐵道學校が本年度募集する生徒は本科八十名（運轉課五十名、電信科二十名）速成科五十名で[illegible]唯一の鐵道從業員養成機關で本科は文官任用令[illegible]の特典あり又月額十二圓の學資補給から興ある[illegible]營業手當を給する[illegible]三月十日[illegible]

炭坑爆發

坑夫四十名埋沒

【ケツプタウン二十六日發電】ラシカツシヤ炭坑に大爆發起り二個の坑道が破壞された坑內に働いて居る坑夫中地下に埋沒された者は約四十名に達する見込である

普校補充唱歌

應募歌詞

[illegible]朝鮮總督府では從來普通學校に於ても「普通小學唱歌」（全六冊）を敎科書として使用して居つたがそれでは朝鮮の特殊な[illegible]が[illegible]くないので[illegible]

演藝案內

黃金館　常設キネマ共營　毎日晝夜
幸福を祈りて　全八卷
若き日の悅び　全五卷
鼠小僧次郎吉　全七卷

大正館　松竹共營　毎日晝夜
獸性の血　全六卷
恐ろしき夜　全六卷

喜樂館
森林女王
茶目小僧　七卷
お光と清三郎　六卷

中央館
安政地獄　全七卷

京龍館
青春の悲歌　全六卷
右の通り上映

謹寫本日より
攝政宮殿下
御成婚御儀
松竹共營　大正館
仁川　瓢館

第七拾參回營業報告

貸借對照表（負債ノ部）

科目	金額
[illegible]	[illegible]

内外綿株式會社

奉祝

中村眼鏡店　電話二一
杉野一郎　京城旭町三ノ七　小供病氣の爲福岡大學病院に附添參り居候處昨日歸店仕候
英國 獨逸 毛糸　仁川 世昌洋行
直輸入元 京城 德國顏料廠 毛糸部
市內販賣所 太平通二丁目 山內文具店 明治町 ヒツジ屋
鎭南浦三和町 坪井鉞力店 電話二五五番
鎭南浦明峴町 うどん 生そば 三好屋
鎭南浦商業會議所評議員 青木健三郎
鎭南浦消防組頭 南藤馬
鎭南浦製粉工場 鈴木孝太郎
鎭南浦 府協議員 川本竹松
鎭南浦 學校組合議員 岡島榮次郎
鎭南浦 長門組 五島榮造
鎭南浦 久原製鍊所
鎭南浦建築業組合 組長 大本金槌 副組長 木下直吉
長淵公立尋常小學校 松岡勉
黃海道長連 森茂商店
長連郵便所 谷川武平治
長連警察署 職員一同
長連公立普通學校 岩下安平

災後の戀 (四十九)

上司小劍
挿畫 伊東深水筆

不意の縁 (十三)

涙がいつも、この老母の奥の手であると光多は思つてゐる。今まで大抵のことは老母の涙に光多の意見が押し流されて、老母の言ひ分が通るのであつた。しかし、これぱかりは、たとへ老母が涙の洪水を出したとても、光多は一歩も後へ引かずに、其洪水で逆に老母を押し流してやらうと思つてゐる。

『光多、お前は何んぞといふと、すぐわたしとお前とは考へが違ふとお言ひですが、考へは違つても、道理は二つはないとわたしは思ひます。御先祖から傳はつた血統をお前の代で絶やして、それがいゝ事だとは、お前も思ひますまい』と、老母は涙を拭き〳〵聲を詰まらせて言つた。

『いゝ事ともわるい事とも、そんなことはテンで考へないんです。星野の家といふやうなものがあるとも僕は思つてゐません』と、光多は少し駄々ッ兒のやうな態度になつて言つた。

『星野の家がない？……それはまたどういふことです。星野の家はちやんとこゝにあるんぢやないか』と、老母は涙の眼を瞠つて、呆れ顔をした。

『これですか、これは一ヶ月三十五圓の借家でせう。家賃を拂はなければすぐ追ひ出されるんです』と、光多はせゝら笑つた。

『光多、お前はいつもわたしがお金のことを言ふと、いや物質的だの何だのと、卑しむが、お前は星野の家といふのをこの借家のことだと思つておいでなのかい』と、老母も涙の顔に些か冷笑を浮べた。

『それよりほかに何もないぢやありませんか』と、光多は面倒くさうに言つた。

『光多、よくお聞き。この星野の家はね、昔の家柄を言はないでも、お父さんの代になつてから、男爵を授けるといふ御内意のあつた家ですよ。お父さんのお考へでそれを御辭退なすつたから、今も士族だが、あの恩命を御受けになつたら、今は華族で、お前は男爵の當主ですよ』と、老母はおごそかに言つて、佛壇の方を向くと、丁寧に一禮した。おふくろめ芝居をやるなと、光多は思つた。

『阿母さん、止しませう。そんなことをいつまで言つてたつて、限がありませんから』と、光多はわざ〳〵欠伸を一つして見せた。

『いゝえ、止しません。結婚は兎に角として、星野の家を粗末にするやうな言葉は、決して聞き棄てになりません。御先祖やお父さまになり代つて、お前の心を入れかへさせなければならない』と、老母は勢ひ込んで言つた。もう涙はもう出ないらしかつた。

『阿母さん、よく考へてごらんなさい。昔は星野の家といふものへ、五百石とか千石とか言つて、知行をくれたんでせう。だから家が大事だつたんです。ところが今は働いた人に物をくれるんで、家といふものへは、一錢銅貨一つくれやしません。僕は物質上のことを言ふのが嫌ひですけど、家に對して物をくれた時代には、惡いことをしても矢ッ張りそれが一家一族の連帶責任になつたんでせう。しかし今は人に對して物をくれる……働いた人間に月給なり何んなりくれて、星野の家といふものへは何もくれない代りに、たとへ僕がどんな惡い事をしても、阿母さんには罪が及ばない。さういふ風に家といふものは、どの方面から見ても、あまり値うちのないものになつてゐます。そこのところをよく考へてみて下さい』と、光多は教へるやうに言つた。

『いゝえ、そんな理屈はありません。家は大事です。御先祖を忘れてどうなりますか』と、老母は烈しく聲を顫つた。

京日文苑 投稿募集

短歌 題『春季雜詠』尾上柴舟選
俳句 題『氷解』内藤鳴雪選
川柳 題『犬』井上劍花坊選
締切 二月五日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所明記、京城京日社『京日文苑』の事
其他 各地會報歡迎

短歌 (尾上柴舟選)

課題『朝鮮の歌』(四)

同 佐山濟穗(新義州)
鮮童の歌ひてかへる夕暮の畑の中道白く凍れる

同 粟田口秋水(京城)
焚き過ぎて管が温突の燃ければ小窓開けげ雪の降り居り

三等 京城齊金町四の二六八 寺田光春
土窯の圓きが多き禿山にこの國の子は凧をあげ居り

二等 平壤櫻町五三 岡本雫花
韓馬に積みてこの國人が賣りに來る松の枯葉の香はしみらなり

一等 京城南大門通三の一〇 六 西田正
大き望みいだきて朝鮮に來し身ぞと一人寂しく笑ひて見れど

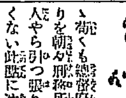
仁川木馬吟社 課題報

草萠、春暖

萌ゆる庭溫かき日南かな 笑梁
春暖の谷の深かさや雛の聲 同
草萌えてある御苑哉 芸窓
草萌の野道は細く乾きけり 同
家近き萌え草鶏に啄まれ爲 龍峰
春暖の堤を幡の二てふ通れ 同
草萌ゆる畔の匂や衣を干す 浩々
野の隣の溢れあり草萠る 同
春暖の鴨の尾うつる水田哉 紺村
汐天や萌ゆる草摘む畑の爪 同
朝霞のかゝる岩根や草萠る 鬆白
同

新しい出版物

▲朝鮮史講座(一月)一般史、分類史に分け小田、瀬野、杉本、稻葉、應生、稻垣の諸講師に依り朝鮮の民族財政美術教育等を論識されたものを蒐め尚ほ特別講義として各般に渉る講義を載せてある(一部京城長谷川町七六朝鮮史學會)



▲二十五日夕刊に朝鮮步兵隊跡に裁判所を建築すると云ふことが掲載してありましたが建築の美を誇ふのは良ろしい様なものゝ苟くも總督府の前面要地の大通りを朝夕裁判所から囚人やら被告人やら引つ張り出すのは餘り見よくない此點に注意なされて裁判所を他に移されんことを當局に請ふ(患民)▲先日來より府内湯錢値上問題が傳へられるが彼等湯屋は時政緊策を誤つては居まいか此際相當の收入を納めんとするなれば湯錢を今一錢値下の覺悟が必要ではあるまいか燃料は下落するのに何たる不心得の申分であらうか自他共に滿足が出來るのは値下を斷行し浴客を多く呼ぶ事に努力したら間違ひはあるまい湯屋組合の自覺を促す(秋田生)▲山葉オルガン一八號安價で讓ります(京城茶屋町七一金弘鎭方金甚赫)▲本町郵便局の前で四歳の小供がスケートをやつてゐるが一寸皮肉だ(通行人)▲旭町の日之出湯はよく履物を間違へて浴客に迷惑をかけてゐたが此頃は下駄札を渡して號をつけてある結構な事だ(ヒーキ筋)▲櫻井町や大和町によく旅獵が來る物騷な事だ兵隊さんシツカリなさいよ(ピクく者)

皮膚科 (診察夜九時迄)
皮膚病 黴毒 病
(入院隨意)
京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一參七一

本邦及英米佛國政府 專賣特許 河合龜太郎創製 滋養强壯料

榮養不足者の最新福音!!

生活上不可欠のヴイタミンを多量含有し、消化吸收容易而も美味無臭にして、榮養不足、虛弱、腺病質殊に結核性素質に對し好果を擧ぐる最高級肝油製品

肝油ドロップス

肝油ドロップス (肝油の含量一顆一グラムにして麥芽糖及び可溶性含窒素物より成る滋養强壯料なり。)
複方肝油ドロップス (肝油の半量を蛋白に換へ更に有機鐵有機燐石灰規那及びヴイタミンBを含有せしむ。)

肝油が榮養不足、虛弱、腺病質及び結核性疾患等に對して特効を擧ぐるは周知の事實なり、今其の奏効する理由を概括するに、肝油は脂肪の一種にして、蛋白、含水炭素に比し、遙に多量のカロリーを藏し、能く瘦削を防ぎ且氣力を保持す、又肝油はヴイタミンAを含有し、卽ち食餌の重要成分たる蛋白、脂肪、含水炭素及び鹽類以外に在りて吾人の生長及び發育の促進、榮養及び健康の維持に必要缺く可からざる物質を、あらゆる食品中最も多量に含有するが故に、體軀をして强壯ならしむること明確なり、又肝油は他の脂肪と異り、不飽和脂肪酸を含有するを以て、腸に於て膵液の共働を俟たずして、一部分鹼化し、他の脂肪に比して、容易に消化吸收せらる、而して各種脂肪の消化比較試驗に於て、オレーフ油よりも優に良好なる成績を得たり、又肝油中の不飽和脂肪酸が結核性疾患に對して有効なるは、臨牀實驗上證明せらるゝ所なり、又肝油はヨードをも含有し、尚人體内の主要物質たるレチチンの合成に至大なる關係を有すと謂ふ。之を以て觀れば、肝油は彼のヴイタミンをオレーフ油に溶解したるものよりも、効力優越にして、今日の滋養强壯料中第一位を占むるものと謂ふを得べし、然れども其の特有の臭味不快なるが故に服用を厭忌せらるゝを憾し、苦心研究の結果、純粹精製肝油の含有量を正確にし、乳化完全にして消化吸收容易なる美味無臭の「肝油ドロップス」を創製す、本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に複雜なる手數、攜帶の不便、變敗の迅速等の缺點なく、普通の菓子同様容易に食用し得ること、階好の候と雖も差支ないで、本品の特色とする所なり。

用法
肝油含量一顆一グラム 一日二回乃至三回服用
五歳以下 一回一顆又は二顆 一日二顆乃至四顆
十歳以下 一回二顆又は三顆 一日四顆乃至六顆
十五歳以下 一回三顆又は四顆 一日六顆乃至八顆
大人 一回四顆又は五顆 一日八顆乃至十顆

普通菓子の如く食すべし又は鋏を以て細片に割り冷水或は微溫湯にて嚥下にするも妨げなし。

定價 五十顆入 金壹円拾錢 百二十顆入 金貳円拾錢 複方百十顆入 金貳円拾錢 内地以外は關税實費を加ふ

▼如斯人は肝油ドロップスを用ふべし▲

一、完全なる營養を望む人
一、强健なる榮養を望む人
一、血色が蒼ざめ艶の無い人
一、皮膚の紋理が粗くザラザラして居る所謂荒れ性の人
一、身體一般に脂肪が少き人
一、身體一般に貧血して居る人
一、是ぞと云ふ病は無くても何となく元氣が無く感冒に罹り易き人

一、夜盲其の他眼病の人
一、來た眼病の人
一、筋肉の目立つて瘦せて居る人
一、手足が冷えて眠られぬと云ふやうな虛弱な人
一、色が蒼くて肉瘦せ蒸發な體質の小兒
一、腺病質で、顔の人蓋より多く出る所の弱い人

一、結核性體質の人
一、姙娠前後や病後で衰弱して居る人
一、顏其の他の色艶を良くしたい人
一、筋肉を太らせ元氣良く活動したい人
一、右の何れの健者と病者の滋養になる理想的の良食料である。

▼如斯人は複方肝油ドロップスを用ふべし▲

一、發育を一層完全にしたい人
一、發育を更に良くしたい人
一、强壯無病で活動したい人
一、病前病後の衰弱を恢復したい人
一、病弱を恢復したい人
一、貧血して居る病人

一、貧血病其の他血液病の人
一、胸の病、骨軟化其の他骨病の人
一、腺病質、神經衰弱症の人
一、ヒステリーの人
一、ヒポコンデリーの人

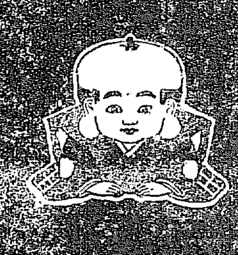
一、肺結核其の他結核性の病人
一、腹膜炎結核性の病人
一、種々の心臟病の人
一、榮養不良から來た腺病の人
一、腺病(瘰癧)の小兒
一、右の他健者と病者の滋養になる理想的の良食料である。

發賣元 ミツワ

ミツワ石鹼 ミツワ家庭藥 ミツワ人參葡萄酒 ミツワ規那鉄葡萄酒 ミツワ煉歯磨 ミツワ椿油 御園化粧品

愛用 和洋酒食料品店、藥種化粧品店雜貨店

東京市日本橋區橋町四丁目 藥劑、滋養品、石鹼、香粧品、小間物問屋 登錄商號 丸見屋商店 仮營業所 東京市下谷區二長町 電信略號〇ミヤ・振替貯金口座東京七一〇番

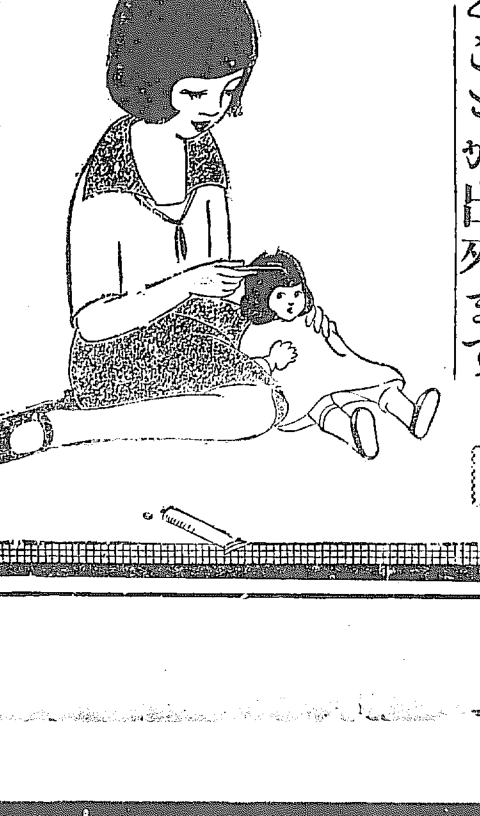


足袋は福助

クラブ煉歯磨

朝ご食後に

お子様方の御健康の爲めに朝ご食後に必ず歯の爲めに一番よいクラブ歯磨を使つて怠らず歯をお磨き下さい



お用になれば歯を強く美しくし齲歯や歯痛を未發に防ぐことが出來ます

顔のアレない クラブ石鹼

藥

鎭痛第一 咳切本位 在庫豐富 出荷迅速

釜山辨天町一丁目 合資會社 大黒商會 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

朝鮮石炭王 三國商會

三國商會一ヶ年販賣高十万噸

三國商會

婦人病院

京城永樂町二丁目 (商品陳列館前通) 入院隨意 酒井婦人病院 酒井一郎 電話三〇三番

注文殺到七拾版

性學大家 澤田順次郎先生 終生の大著 特價金壹圓七拾錢 ▲代金引換送料廿二錢 ▲前金注文送料八錢 發賣

質問券 無料進呈

實際的 避姙 産兒制限法

最新刊 ▼希望せざる姙娠、求めざる子供の重荷に苦む人々に告ぐ

本書は産兒制限と避姙に關する事項を實地に就て委しく解りよく詳述し其實行法を誰にも解りよく說明し從來ありふれたる避姙書の如き骨抜きのものに非ず實に著者一代の苦心として誇るに足る

內容の一部▲多産者と生活難▲多産に苦む母親の叫び▲産兒制限の利害▲避姙＝不姙＝墮胎▲一時的避姙＝阻斷法＝懸道法＝轉位法＝洗滌法＝殺精法＝殺卵法＝閉塞法＝勞働法＝保證器使用法▲永久的避姙法▲流産と年齡及姙娠月▲人工流産と避姙▼其他數十頁全生の文字全部を含す

▼萬一本書にて了解し難き事あらば何に限らず 質問券 にて御問合せになれば著者自ら親切に教示す

▲希望者は新聞名記入ハガキで「新刊書」送れと申込次第代金引換小包にてある◎振替東京一五八番 電芝五〇八〇

附錄進呈 新大婦ノ文化生活

東京麻布區十番町六 正文社本店

忠 ウチジ

全鮮品評會にて武田ついで最高優等賞を頂きました、

評判の醤油です

忠南大田 辻謹之助醸

南 ミナミ コウギ

[illegible]